

# サラダ白書 2018

---

株式会社 サラダクラブ

資料の転載・使用につきましては、下記まで事前にお問い合わせください  
株式会社 サラダクラブ 広報・広告宣伝チーム [info@saladclub.jp](mailto:info@saladclub.jp)

はじめに	…	2
調査概要	…	3
対象者属性	…	4
第1章 ダイエットに関する意識	…	6
第2章 「食」に関するライフスタイル	…	11
第3章 サラダ・パッケージサラダについて	…	20

## サラダ白書とはー

サラダの食文化を把握するために行っている年次調査です。野菜の日（8月31日）にあわせて調査結果を発表しています。その年ごとのテーマトピックスと、パッケージサラダの認知・利用経験・購入経験についての定点観測を行います。

本冊子の内容は、「サラダ白書」調査結果から抜粋して構成しています。

### 【各回のテーマトピックス】

- 第1回（2010年） 蒸し野菜
- 第2回（2011年） 野菜の買い方、サラダに入れる野菜
- 第3回（2012年） 野菜の購買と価格
- 第4回（2013年） 好きな野菜・嫌いな野菜、野菜を食べる理由
- 第5回（2014年） 平日の夕食とパッケージサラダ
- 第6回（2015年） 野菜と健康、ケールについて
- 第7回（2016年） 「国産」意識、パッケージサラダに対する認識
- 第8回（2017年） 野菜や料理に対する意識、家で作って食べるサラダ
- 第9回（2018年） ダイエットに関する意識、「食」に関するライフスタイル

### ※調査対象について

2010年から2012年については、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の20代～60代を対象とし1,030サンプル（性・年代各層100サンプル程度）、2013年からは、対象地域を全国に拡大し、2,060サンプル（性・年代各層200サンプル程度）を対象に実施しています。

### ※パッケージサラダの定義について：

質問文に「パッケージサラダ」という言葉が出てくる都度、下記定義を同時に見える場所に提示して調査を行いました。

**パッケージサラダとは、「野菜などを食べやすくカットした、そのまま食べられるサラダ」のことを指します。**

**調査名** 野菜に関するアンケート

**目的** サラダ白書はサラダの食文化を把握するために行っている年次調査です。野菜の日（8月31日）にあわせて調査結果を発表しています。今回の調査では、ダイエットに関する意識と、「食」に関するライフスタイルについて調べました。

**実施期間** 2018年2月28日（水）～3月2日（金）

**方法** Webアンケート調査

**対象者** 全国の20歳～69歳の男女 合計2,060名

**内容**

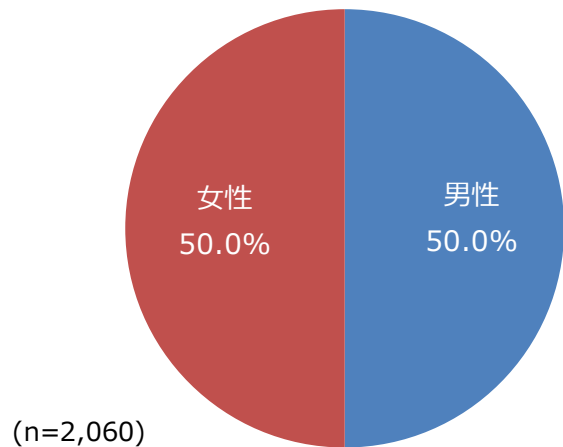
1. ダイエットに関する意識
2. 「食」に関するライフスタイル
3. サラダ・パッケージサラダについて

**調査機関** 株式会社マクロミル

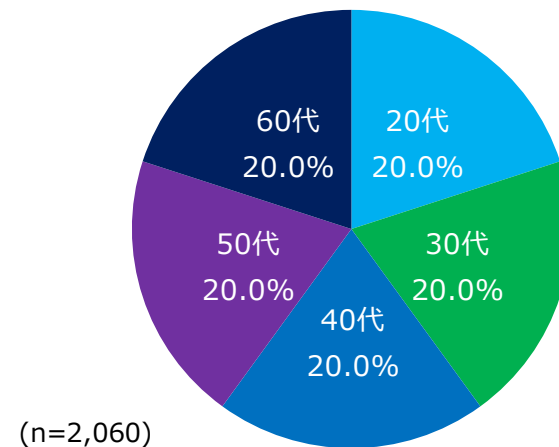
なお、本文中で提示しているグラフについて、対応する質問文を掲載しています。回答の形式により、あてはまるものをひとつだけ選んでいただく（シングルアンサー）質問には「SA」、当てはまるものを複数選んでいただく（マルチアンサー）質問には「MA」を質問文の末尾に付記しています。

# 対象者属性

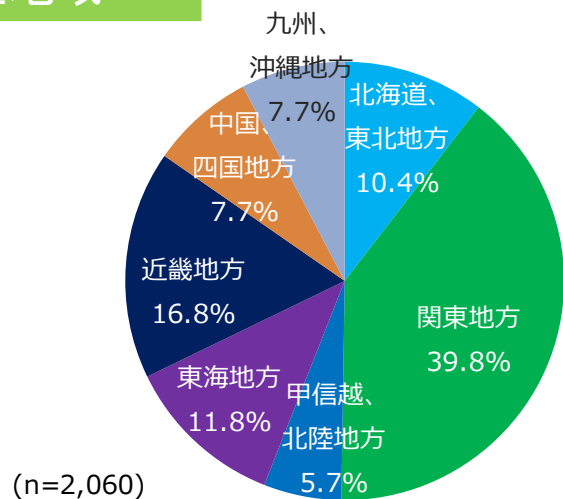
## 性別



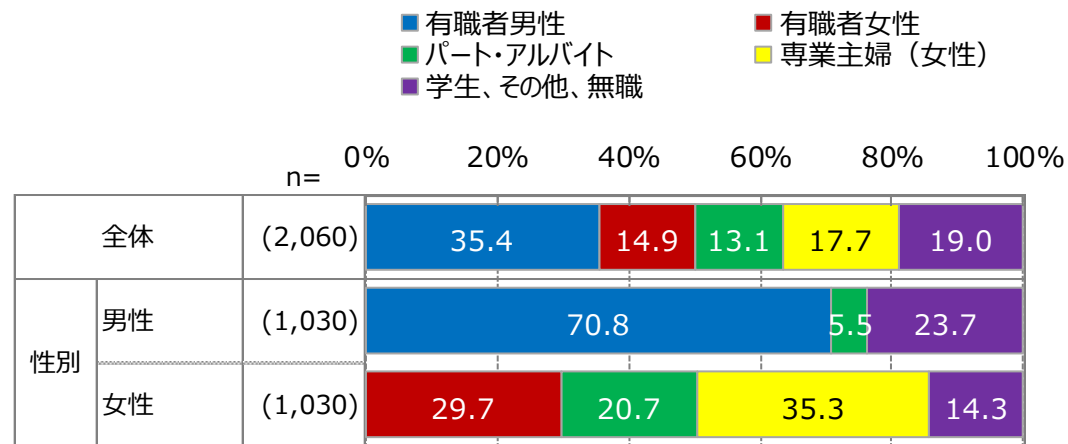
## 年代



## 居住地域



## 職業



## 第1章 ダイエットに関する意識

- ダイエット効果を実感している人は、普段からできるだけ野菜を摂取するよう心掛けている。  
また、ダイエット中は「野菜中心の食生活にする」という意識が、効果を実感していない人に比べて顕著に高い。
- ダイエット経験率は全体の約6割。女性20～40代では現在ダイエット中の人々が3割を超えている。

## 第2章 「食」に関するライフスタイル

- 普段の生活の中で時短したいことのトップは「調理をする時間」。特に女性20～50代の時短志向が高い。
- 平日の夕食支度時に意識していることのトップは「栄養バランスに気を配る」。次点は「支度に時間を掛けない」。
- 女性は年代が上がるにつれ「栄養バランスに気を配る」の割合が高くなる。  
一方、「支度に時間を掛けない」「洗い物を少なくする」は若年層の方が高めの傾向。
- 女性の7割が時短支援食品（惣菜、冷凍食品、レトルト食品、カット野菜など）を利用している。

## 第3章 サラダ・パッケージサラダについて

- パッケージサラダの1年以内利用率、利用意向率ともに前回から5ポイントの増加。
- パッケージサラダの利用意向率は51%で、前々回からは10ポイント近く増加。
- パッケージサラダ利用意向者は、利便性やコストパフォーマンスの良さなどにメリットを感じている人が多い。
- サラダとしてだけでなく、付け合せや炒め物、煮物など、使い方のバリエーションに拡がりが見られる。

# 第1章 ダイエットに関する意識

【この章のポイント】

「**ダイエット効果を実感している人は、普段からできるだけ野菜を摂取するよう心掛けている。**」

- ダイエット経験率は全体の約6割。
- 女性20～40代では、現在ダイエット中の人が3割を超える。
- ダイエット中に意識していたことは、「食べる量を減らす」「間食をしない」「炭水化物を抜く（減らす）」が上位。
- ダイエット効果を実感していない人に比べて、**ダイエット効果を実感している人は「野菜中心の食生活にする」意識が顕著に高かった。**
- ダイエット効果を実感している人は、普段から「**できるだけ野菜を摂取する**」など食生活全般に対する意識が高い。

# ダイエットの経験

Q あなたはダイエットをしたことがありますか。

SA

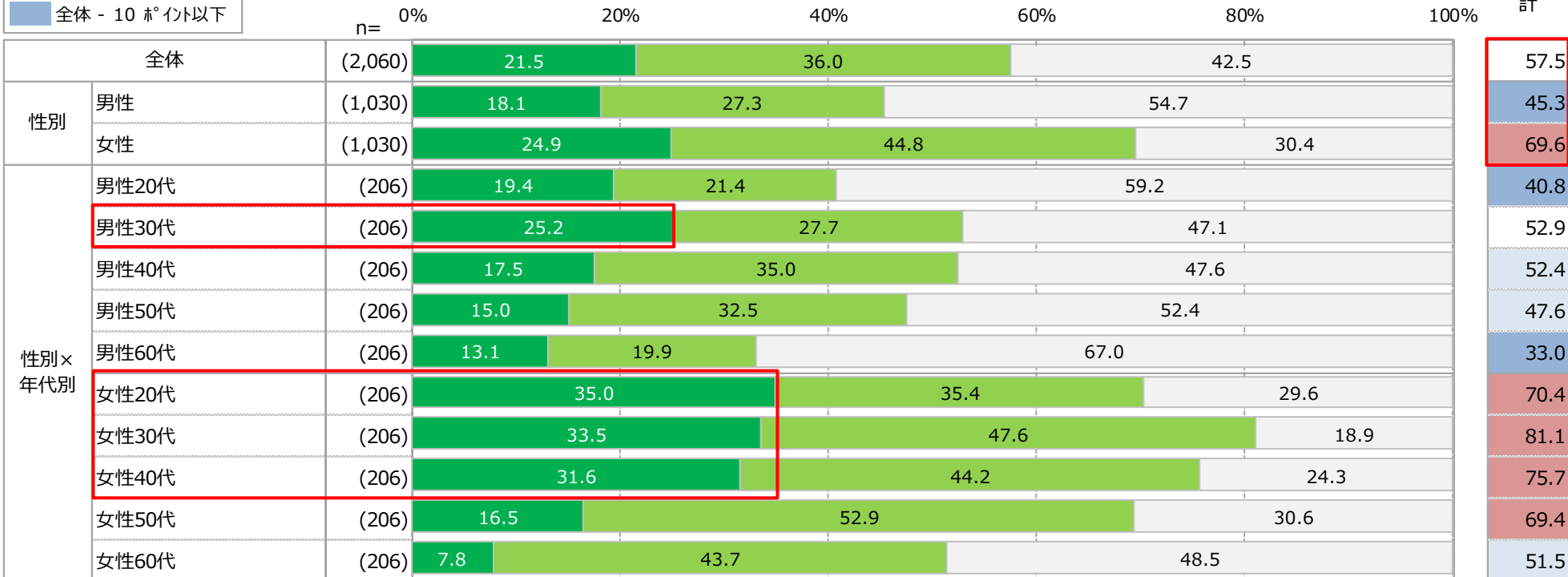
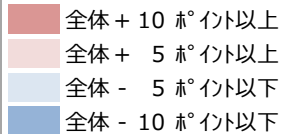
- ダイエット経験率（現在ダイエット中+過去にダイエットをしていた）は全体で58%。「現在ダイエット中」は22%であった。
- 性別で見ると、男性のダイエット経験率は半数に満たないが、女性の7割はダイエットの経験あり。女性20～40代では「現在ダイエット中」の人が3割以上を占める。一方、男性で最も「ダイエット中」の割合が高いのは30代で、25%であった。

※全体ベース

※ダイエットの定義：健康や美容のため、あるいは肥満防止・解消のために食事の制限をすること

n=30以上の場合

[比率の差]



※ダイエット経験者計（「現在ダイエット中である」+「過去にダイエットをしていたことはあるが、現在していない」）



# ダイエット中の留意点

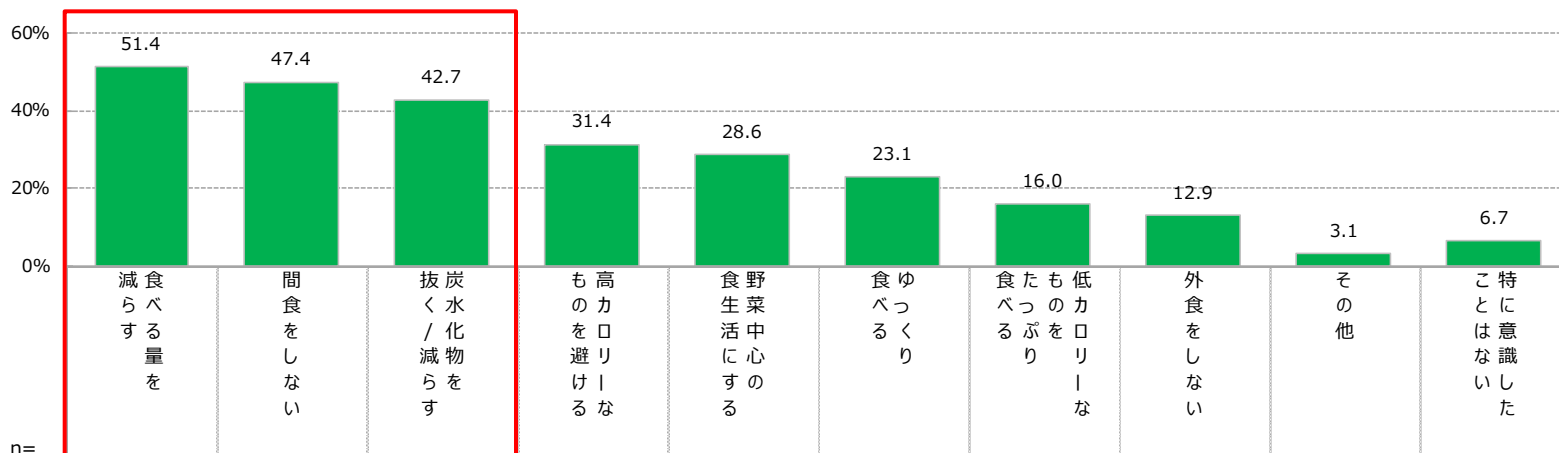
Q ダイエット中の食生活について、どのようなことを意識していましたか。（意識していますか。）あてはまるものを全てお選びください。

MA

- ダイエット中に意識していたこととしては「食べる量を減らす」が半数以上でトップ。以下、「間食をしない」「炭水化物を抜く／減らす」が4割を超える。
- ダイエットの効果を実感している人は、効果を実感できなかった人より「野菜中心の食生活にする」意識が顕著に高い。
- ダイエットの効果を実感している人と痩せ型の人は、共通して「低カロリーなものをたっぷり食べる」ことを意識している人が比較的多い。

※ダイエット経験者ベース

※ダイエットの定義：健康や美容のため、あるいは肥満防止・解消のために食事の制限をすること



n=30以上の場合  
[比率の差]  
■ 全体 + 10%以上  
■ 全体 + 5%以上  
■ 全体 - 5%以下  
■ 全体 - 10%以下

		n=	減食の量を減らす	間食をしない	炭水化物を抜く／減らす	高カロリーを避け、低カロリーなものを選ぶ	野菜中心の食生活にする	ゆっくり食べる	低カロリーなものをたっぷり食べる	外食をしない	その他	特に意識しない
全体		(1,184)	51.4	47.4	42.7	31.4	28.6	23.1	16.0	12.9	3.1	6.7
性別	男性	(467)	47.8	42.6	39.6	25.3	23.8	19.3	12.0	12.2	2.8	8.6
	女性	(717)	53.7	50.5	44.8	35.4	31.8	25.5	18.7	13.4	3.3	5.4
性別×年代別	男性20代	(84)	48.8	36.9	39.3	17.9	28.6	25.0	16.7	14.3	-	3.6
	男性30代	(109)	48.6	41.3	41.3	33.9	24.8	16.5	13.8	11.9	4.6	7.3
	男性40代	(108)	41.7	42.6	33.3	26.9	15.7	14.8	6.5	7.4	2.8	12.0
	男性50代	(98)	49.0	46.9	38.8	19.4	24.5	21.4	11.2	13.3	5.1	9.2
	男性60代	(68)	52.9	45.6	48.5	26.5	27.9	20.6	13.2	16.2	-	10.3
	女性20代	(145)	47.6	40.7	44.1	33.1	34.5	29.0	15.9	14.5	1.4	6.9
	女性30代	(167)	53.3	49.7	42.5	38.3	31.1	30.5	20.4	15.0	2.4	4.8
	女性40代	(156)	55.8	51.3	46.2	30.8	31.4	19.9	18.6	16.7	3.2	5.8
	女性50代	(143)	54.5	55.9	42.0	34.3	31.5	22.4	18.9	9.1	4.9	6.3
	女性60代	(106)	58.5	56.6	50.9	42.5	30.2	25.5	19.8	10.4	5.7	2.8
ダイエット効果別	ダイエット効果あり	(511)	55.4	53.4	47.7	35.4	33.7	27.0	21.9	14.5	4.3	3.1
	どちらともいえない	(445)	46.7	42.5	38.9	28.5	28.3	22.5	11.7	11.5	2.2	9.2
	ダイエット効果なし	(228)	51.3	43.4	39.0	28.1	18.0	15.4	11.4	12.3	2.2	9.6
主観的体型別	痩せ型計	(170)	53.5	49.4	42.9	33.5	27.6	25.3	21.2	14.7	4.1	1.2
	普通	(468)	49.4	48.3	42.5	34.2	31.6	22.0	16.5	12.4	3.2	6.6
	肥満型計	(546)	52.4	46.0	42.9	28.4	26.4	23.3	14.1	12.8	2.7	8.4

※「全体」スコアで降順ソート

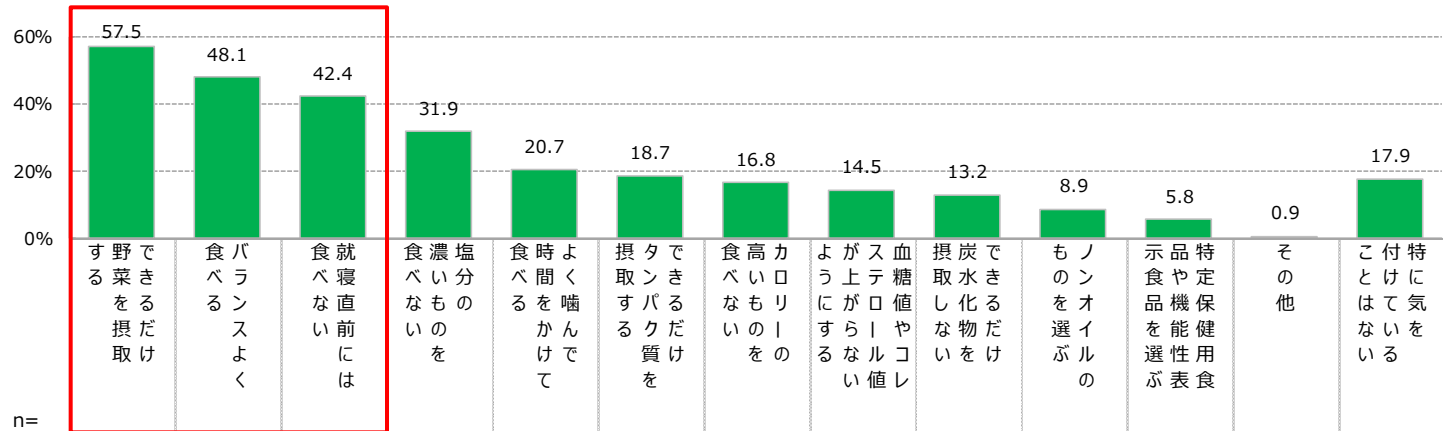
# 普段の食生活で気を付けていること

Q あなたが普段の食生活で気を付けていることを、以下の中から全てお選びください。

MA

- 普段の食生活で気を付けていることがある人は、全体の82%。最も多かったのは、「できるだけ野菜を摂取する（58%）」であった。
- 男性より女性の方が食生活で気を付けている割合が高く、特に上位項目での女性50～60代の選択率は非常に高い。
- ダイエットの効果を実感している人は「できるだけ野菜を摂取する」など多くの項目で選択率が高くなっている。

※全体ベース



n=30以上の場合

[比率の差]	
全体 + 10ポイント以上	赤
全体 + 5ポイント以上	桃
全体 - 5ポイント以下	青
全体 - 10ポイント以下	紺

		n=	57.5	48.1	42.4	31.9	20.7	18.7	16.8	14.5	13.2	8.9	5.8	0.9	17.9	82.1	2.8
性別	全体	(2,060)	57.5	48.1	42.4	31.9	20.7	18.7	16.8	14.5	13.2	8.9	5.8	0.9	17.9	82.1	2.8
	男性	(1,030)	48.3	39.5	34.1	26.3	16.5	14.5	12.7	13.2	11.4	6.6	5.0	0.9	25.4	74.6	2.3
	女性	(1,030)	66.6	56.6	50.7	37.6	24.9	23.0	21.0	15.8	15.0	11.2	6.6	0.9	10.3	89.7	3.3
性別×年代別	男性20代	(206)	41.7	34.0	31.6	18.0	19.4	16.5	9.7	7.3	11.2	4.9	4.4	1.0	27.2	72.8	2.0
	男性30代	(206)	45.1	39.8	33.5	23.3	12.6	16.5	14.1	9.2	10.7	5.3	7.3	1.0	26.2	73.8	2.2
	男性40代	(206)	43.7	35.0	26.2	19.9	11.2	15.5	15.5	11.2	11.2	7.8	5.8	1.0	34.5	65.5	2.0
	男性50代	(206)	51.0	40.8	34.0	27.7	12.6	10.2	10.2	15.5	9.2	5.3	3.4	1.0	21.8	78.2	2.2
	男性60代	(206)	60.2	48.1	45.1	42.7	26.7	13.6	14.1	22.8	14.6	9.7	4.4	0.5	17.5	82.5	3.0
	女性20代	(206)	61.2	46.1	45.1	25.2	29.6	15.5	18.0	6.8	13.1	6.8	5.8	1.5	12.6	87.4	2.7
	女性30代	(206)	60.7	53.9	49.0	31.1	29.6	23.8	19.9	16.0	18.4	11.2	8.7	-	12.1	87.9	3.2
	女性40代	(206)	58.7	50.5	43.2	33.0	16.0	23.3	21.8	15.5	17.0	11.7	4.4	1.5	15.5	84.5	3.0
	女性50代	(206)	71.8	59.7	53.4	42.7	21.4	22.8	20.9	18.4	12.6	14.1	6.3	0.5	6.3	93.7	3.4
女性60代	(206)	80.6	72.8	62.6	55.8	27.7	29.6	24.3	22.3	14.1	12.1	7.8	1.0	4.9	95.1	4.1	
ダイエット効果別	ダイエット効果あり	(511)	69.7	57.5	51.3	38.6	25.2	28.2	25.8	21.3	22.1	12.1	8.0	0.8	7.0	93.0	3.6
	どちらともいえない	(445)	59.6	47.6	39.1	32.1	20.4	19.3	18.7	15.5	16.2	11.7	6.7	0.9	14.2	85.8	2.9
	ダイエット効果なし	(228)	54.8	39.0	46.1	31.6	18.9	16.2	19.7	12.3	14.0	9.6	9.6	0.4	16.2	83.8	2.7
	ダイエット未経験者	(876)	50.0	45.1	37.9	28.1	18.6	13.6	9.9	10.6	6.3	5.4	3.1	1.0	26.5	73.5	2.3

※「全体」スコアで降順ソート

# 経験したことがある／興味のあるダイエット方法

Q あなたが経験したことがある／現在行なっているダイエット方法を、全てお選びください。  
あなたが興味のある（やってみたい／やっている）ダイエット方法を、全てお選びください。

MA

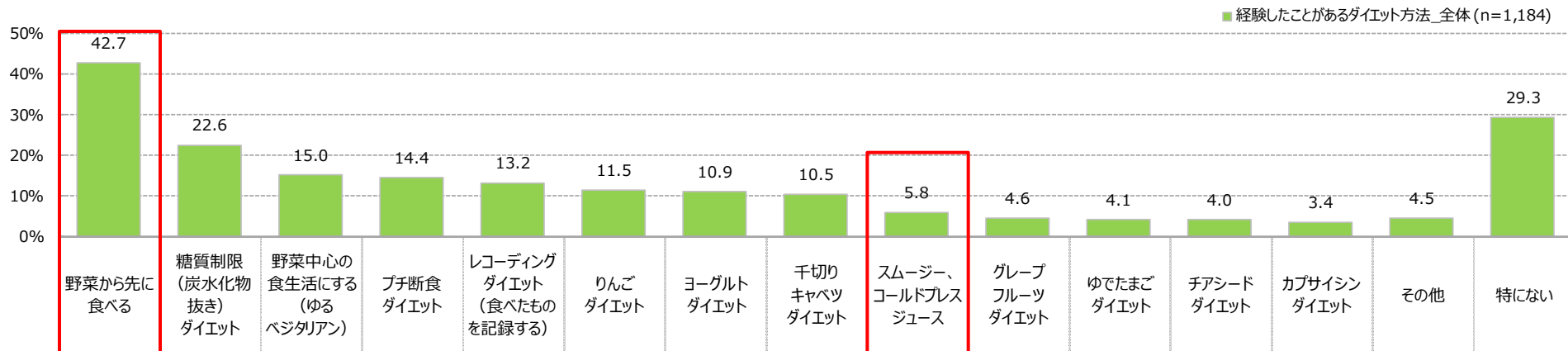
- 経験したことがある／興味のあるダイエット方法としては、いずれも「野菜から先に食べる」が突出して多かった。以下、「糖質制限」「野菜中心の食生活」と続く。
- 「スムージー、コールドプレスジュース」は経験したことがあるダイエットとしては6%であるが、興味のあるダイエット方法としては12%と比較的多くなっており、今後ダイエット方法として取り入れる人が増えるのではないかと推察される。

※経験したことがある：ダイエット経験者ベース

※ダイエットの定義：健康や美容のため、あるいは肥満防止・解消のために食事の制限をすること

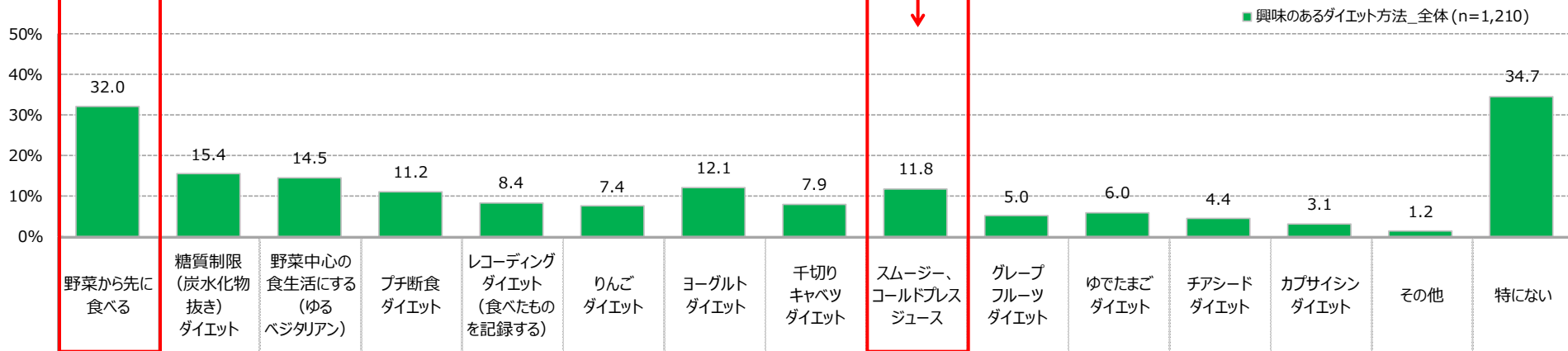
※興味のある：ダイエット志向者ベース

経験したことがある



※「経験したことがあるダイエット方法\_全体」スコアで降順ソート

興味のある



※「経験したことがあるダイエット方法\_全体」スコアで降順ソート

## 第2章 「食」に関するライフスタイル

[この章のポイント]

**「時短したいことのトップは調理時間。女性の7割が何らかの時短支援食品を利用している。」**

- 普段の生活の中で時短したいことのトップは「調理をする時間」。
- 「調理をする時間」を短くしたい人は約3割。特に女性20～50代で時短志向が高い。
- 夕食をとる時間帯は、平日・休日とも午後7時台が中心だが、平日は午後8時台以降にも分散している。
- 平日の夕食支度時に意識していることは、「栄養バランスに気を配る」が40%でトップ。次点は「支度に時間を掛けない」の30%であった。
- 女性は年代が上がるにつれ「栄養バランスに気を配る」の割合が高くなる。一方、「支度に時間を掛けない」「洗い物を少なくする」は若年層の方が高めの傾向。
- 時短のために利用しているのは、「惣菜」「冷凍食品」「レトルト食品」「カット野菜」が上位。女性の7割が何らかの時短支援食品を利用している。

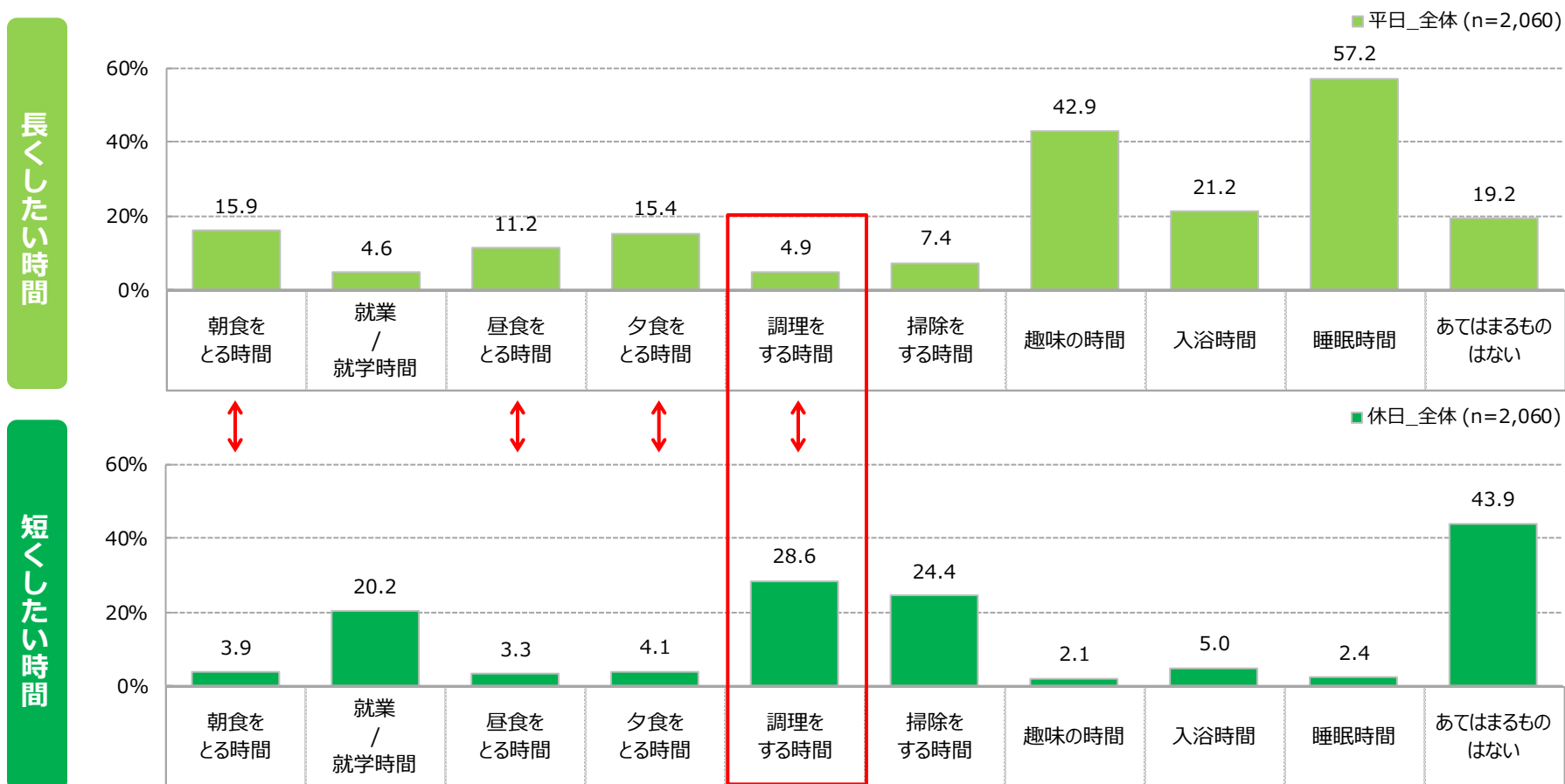
# 普段の生活の中で長くしたい時間／短くしたい時間

Q あなたが普段の生活の中で長くしたい、または短くしたいと思っている時間（こと）はありますか。

MA

- 普段の生活の中で長くしたい時間としては、「睡眠時間」が57%でトップ。次点は「趣味の時間」の43%であった。
- 普段の生活の中で短くしたい時間としては、「調理をする時間」が29%でトップ。以下、「掃除をする時間（24%）」「就業／就学時間（20%）」と続く。
- 「調理をする時間」は短くしたい人が顕著に多いが、食事をとる時間は「朝食」「昼食」「夕食」とも、長くしたい人が多くなっている。

※全体ベース



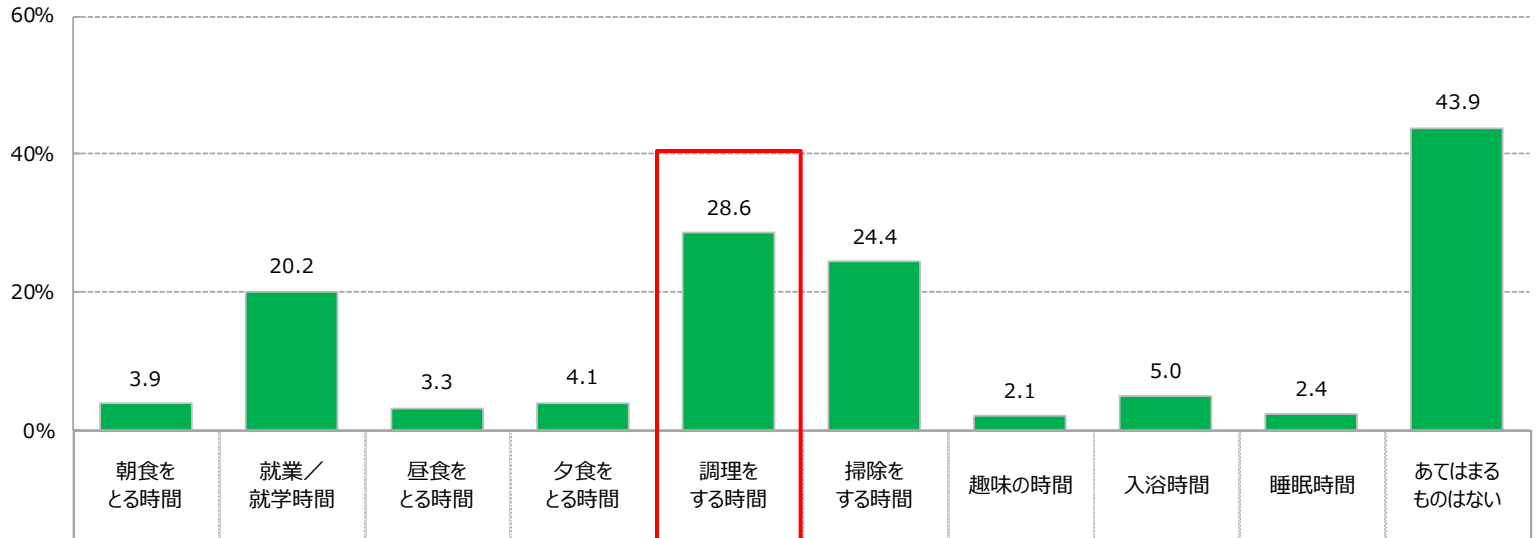
# 普段の生活の中で短くしたい時間

Q あなたが普段の生活の中で長くしたい、または短くしたいと思っている時間（こと）はありますか。

MA

- 普段の生活の中で短くしたい時間のトップは、「調理をする時間（29%）」であった。
- 「調理をする時間」に関しては、女性の数値が男性を大きく上回っている。特に女性20～50代の約4割は「調理をする時間」を短くしたいと思っている。男性は女性ほどではないが、20～30代の若年層では、2割強が「調理をする時間」を短くしたいと思っている。

※全体ベース



n=30以上の場合

全体 + 10ポイント以上
全体 + 5ポイント以上
全体 - 5ポイント以下
全体 - 10ポイント以下

		n=	朝食をとる時間	就業/就学時間	昼食をとる時間	夕食をとる時間	調理をする時間	掃除をする時間	趣味の時間	入浴時間	睡眠時間	あてはまるものはない
全体		(2,060)	3.9	20.2	3.3	4.1	28.6	24.4	2.1	5.0	2.4	43.9
性別	男性	(1,030)	4.4	23.9	3.3	4.3	17.5	19.9	2.0	5.5	2.6	50.6
	女性	(1,030)	3.4	16.5	3.4	3.9	39.7	28.9	2.1	4.4	2.2	37.2
性別×年代別	男性20代	(206)	8.3	28.6	6.3	9.7	22.3	24.3	1.9	9.7	4.9	43.2
	男性30代	(206)	7.3	32.0	5.3	5.3	23.8	28.2	1.5	8.3	3.9	33.5
	男性40代	(206)	3.4	26.7	2.9	4.4	12.6	11.7	2.4	5.3	2.9	56.3
	男性50代	(206)	1.0	18.4	1.5	0.5	15.0	18.4	1.5	1.9	0.5	56.8
	男性60代	(206)	1.9	13.6	0.5	1.5	13.6	17.0	2.9	2.4	1.0	63.1
	女性20代	(206)	5.8	30.1	4.4	5.3	39.3	29.1	2.4	7.8	3.9	27.7
	女性30代	(206)	5.3	17.5	4.9	8.3	46.6	31.6	2.4	3.9	3.9	28.6
	女性40代	(206)	1.9	14.1	2.9	2.4	44.7	30.6	1.5	1.9	1.5	35.9
	女性50代	(206)	1.9	15.5	2.4	1.0	41.3	31.6	3.4	4.4	1.0	36.9
	女性60代	(206)	1.9	5.3	2.4	2.4	26.7	21.8	1.0	3.9	1.0	56.8

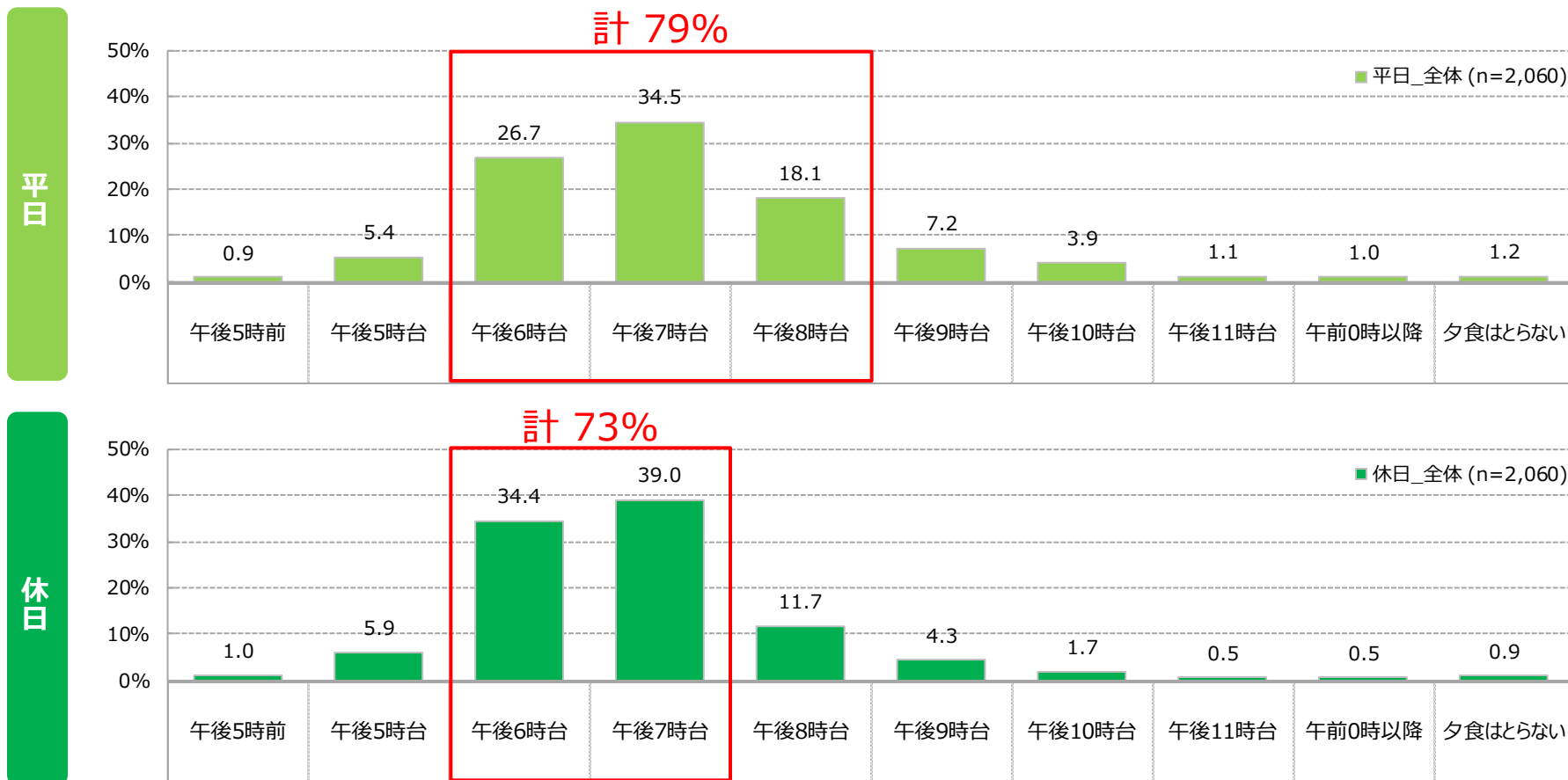
# 夕食をとる時間帯 平日／休日

Q あなたが普段、夕食をとる平均的な時間帯をお知らせください。※場所をご自宅に限らず、お考えください。

SA

- 夕食をとる時間帯は平日では「午後7時台」が35%で最も多い。「午後6時台」が27%、「午後8時台」が18%。午後6時台～8時台で79%を占める。
- 休日も「午後7時台」が39%で最も多いが、「午後6時台」が34%と平日と比べて高い比率となり、午後6時台～7時台に73%が集中している。

※全体ベース



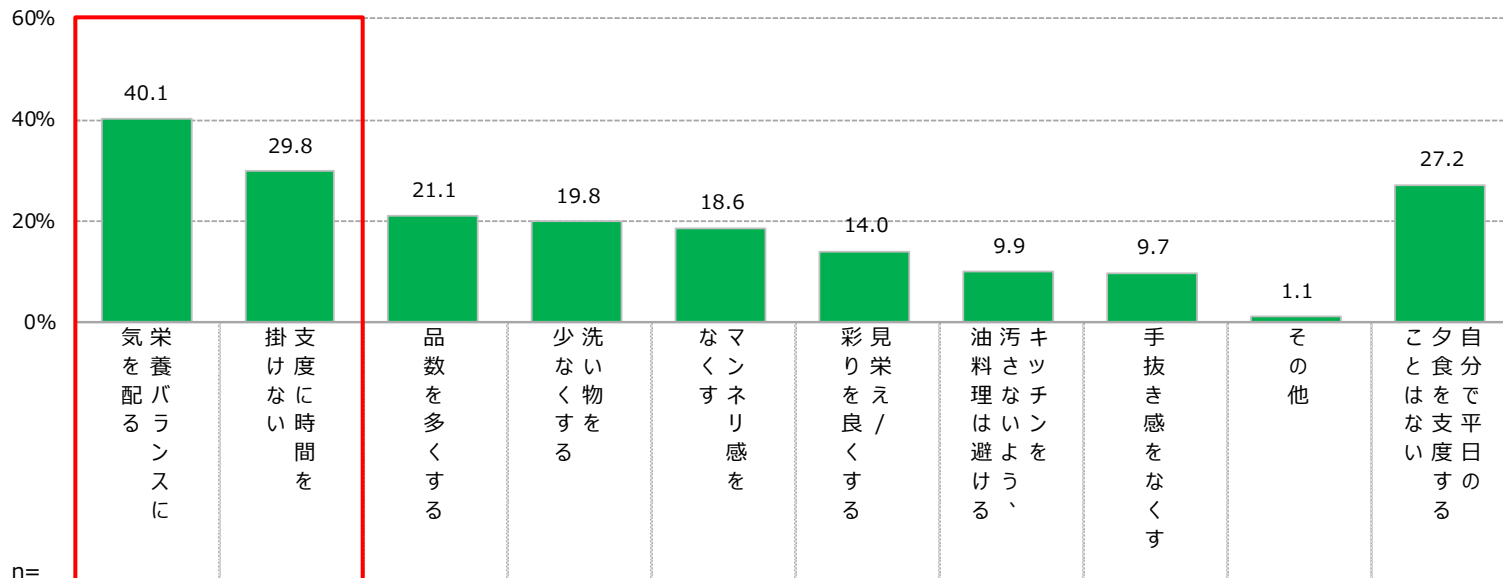
# 平日の夕食支度について

Q あなたが平日の夕食の支度をする際に意識していることとして、あてはまるものをお選びください。

MA

- 平日の夕食支度時に意識していることは、「栄養バランスに気を配る」が40%でトップ。次点は「支度に時間を掛けない」の30%であった。
- 全般的に女性の数値が男性を大きく上回っている。
- 女性は年代が上がるにつれ「栄養バランスに気を配る」の割合が高くなる。一方、「支度に時間を掛けない」「洗い物を少なくする」は若年層の方が高めの傾向。

※平日夕食をとる人ベース



n=30以上の場合

[比率の差]

全体 + 10 ポイント以上
全体 + 5 ポイント以上
全体 - 5 ポイント以下
全体 - 10 ポイント以下

		n=	40.1	29.8	21.1	19.8	18.6	14.0	9.9	9.7	1.1	27.2
性別	全体	(2,036)	40.1	29.8	21.1	19.8	18.6	14.0	9.9	9.7	1.1	27.2
	男性	(1,015)	25.1	21.1	12.7	16.6	13.0	6.1	7.7	6.0	0.9	44.6
	女性	(1,021)	55.0	38.4	29.5	23.1	24.2	21.8	12.1	13.4	1.3	9.8
性別×年代別	男性20代	(203)	20.7	25.1	11.3	21.2	12.3	7.9	13.3	7.4	-	42.9
	男性30代	(204)	24.5	28.9	10.8	22.5	14.2	5.9	8.8	7.8	0.5	39.2
	男性40代	(203)	21.7	17.2	6.4	14.8	13.8	4.9	4.4	4.4	0.5	53.7
	男性50代	(200)	27.5	22.5	14.5	15.0	13.0	4.0	7.0	4.5	1.5	39.5
	男性60代	(205)	31.2	11.7	20.5	9.3	11.7	7.8	4.9	5.9	2.0	47.8
	女性20代	(202)	35.1	36.1	22.3	30.2	18.3	17.3	10.4	8.4	2.0	22.8
	女性30代	(206)	51.0	47.6	27.2	30.6	23.8	20.4	16.5	17.5	1.0	9.7
	女性40代	(204)	53.4	40.2	27.9	20.1	27.5	19.6	9.3	14.2	1.5	9.8
	女性50代	(205)	65.9	41.5	31.2	19.0	23.9	22.9	11.7	11.2	0.5	3.9
	女性60代	(204)	69.6	26.5	38.7	15.7	27.5	28.9	12.7	15.7	1.5	2.9

※「全体」スコアで降順ソート



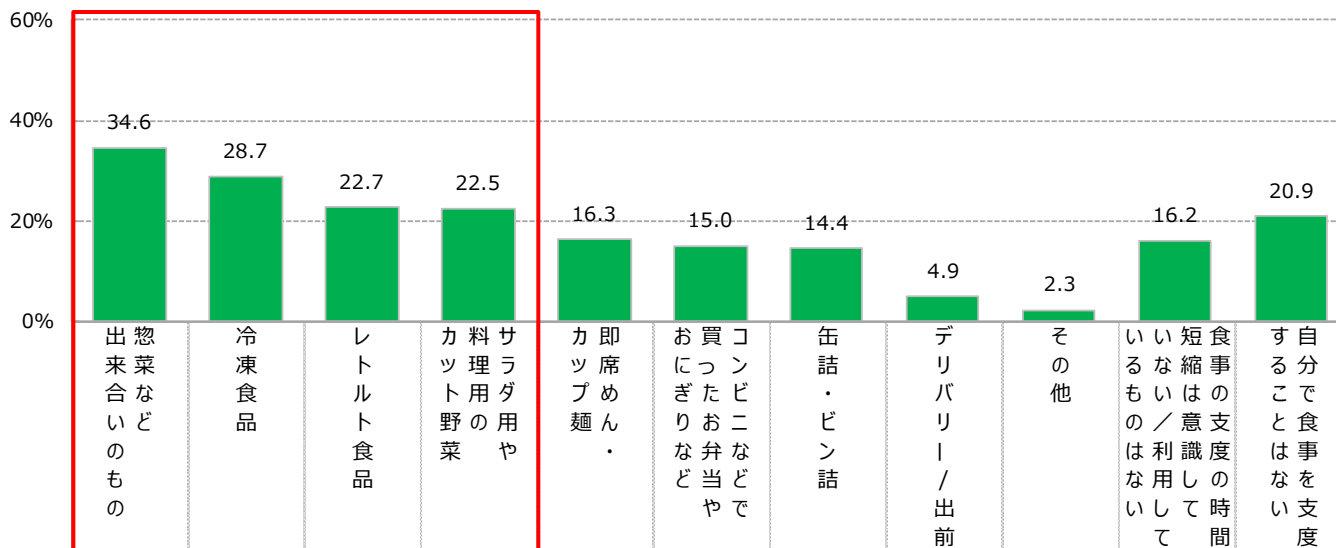
# 時短のために利用しているもの

Q あなたがご自宅で食事をとるときに、食事の支度の時間短縮のためによく利用しているものをお選びください。  
 ※平日、休日に限らずお考えください。※食事は朝、昼、夕のいずれかに限らず、すべてお答えください。

MA

- 食事の支度の時間短縮のために利用しているものとして多かったのは、「惣菜など出来合いのもの（35%）」「冷凍食品（29%）」「レトルト食品（23%）」「サラダ用や料理用のカット野菜（23%）」などが上位項目である。
- 上位項目では、女性の数値が男性を上回っている。また、女性の7割が何らかの時短支援食品を利用している。

※全体ベース



n=30以上の場合

[比率の差]	
全体 + 10 ポイント以上	赤
全体 + 5 ポイント以上	桃
全体 - 5 ポイント以下	青
全体 - 10 ポイント以下	紺

		n=	惣菜など出来合いのもの	冷凍食品	レトルト食品	カット野菜	カット野菜	お惣菜	缶詰・ビン詰	デリバリー/出前	その他	食事の支度時間短縮の意識がない/利用していない	自分での食事はしない	時短支援食品	平均選択個数
全体		(2,060)	34.6	28.7	22.7	22.5	16.3	15.0	14.4	4.9	2.3	16.2	20.9	62.9	1.6
性別	男性	(1,030)	32.4	24.7	22.6	19.1	18.7	17.9	11.7	5.8	1.7	9.5	35.2	55.2	1.5
	女性	(1,030)	36.7	32.8	22.7	25.9	13.8	12.2	17.1	4.0	2.9	22.8	6.6	70.6	1.7
性別×年代別	男性20代	(206)	33.0	24.8	24.8	21.4	19.4	25.7	11.2	13.6	2.4	6.8	29.6	63.6	1.8
	男性30代	(206)	35.9	28.2	29.1	26.2	22.3	21.4	12.1	6.3	-	11.2	28.2	60.7	1.8
	男性40代	(206)	32.5	18.9	18.4	16.0	17.0	18.0	9.7	3.4	1.0	8.3	43.7	48.1	1.3
	男性50代	(206)	33.0	26.7	21.4	17.0	18.9	15.0	14.1	2.9	1.9	10.7	35.9	53.4	1.5
	男性60代	(206)	27.7	24.8	19.4	15.0	16.0	9.2	11.7	2.9	2.9	10.7	38.8	50.5	1.3
	女性20代	(206)	31.6	24.3	17.0	29.1	20.9	22.8	15.0	5.8	2.9	16.5	17.0	66.5	1.7
	女性30代	(206)	40.3	34.5	24.8	25.2	18.4	17.0	17.0	5.8	2.4	19.9	4.4	75.7	1.9
	女性40代	(206)	40.3	33.0	21.8	23.8	10.2	6.3	15.0	3.4	5.3	23.8	5.3	70.9	1.6
	女性50代	(206)	41.3	40.3	25.7	31.6	9.7	11.2	18.0	3.4	1.5	20.9	4.4	74.8	1.8
	女性60代	(206)	30.1	32.0	24.3	19.9	9.7	3.9	20.4	1.5	2.4	33.0	1.9	65.0	1.4

※「全体」スコアで降順ソート

# 野菜不足意識

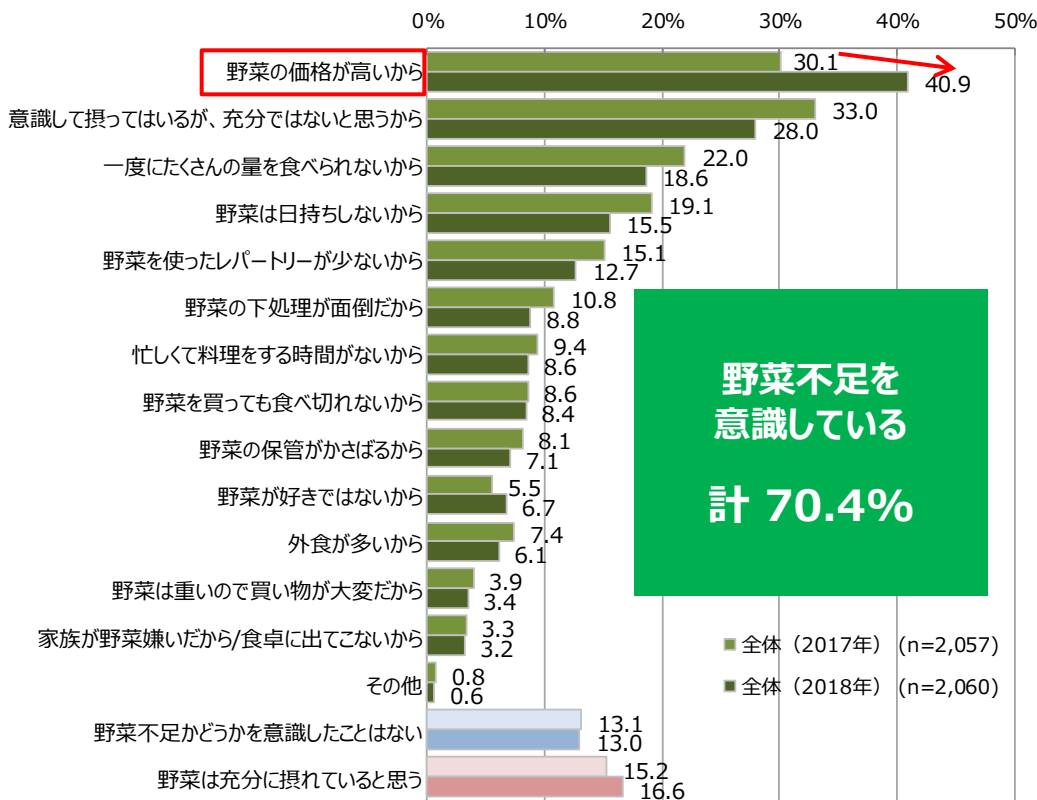
Q あなたご自身は現在の食生活で、野菜不足を意識することはありますか。野菜不足だと思われる場合はその理由について、あてはまるものを全てお選びください。

MA

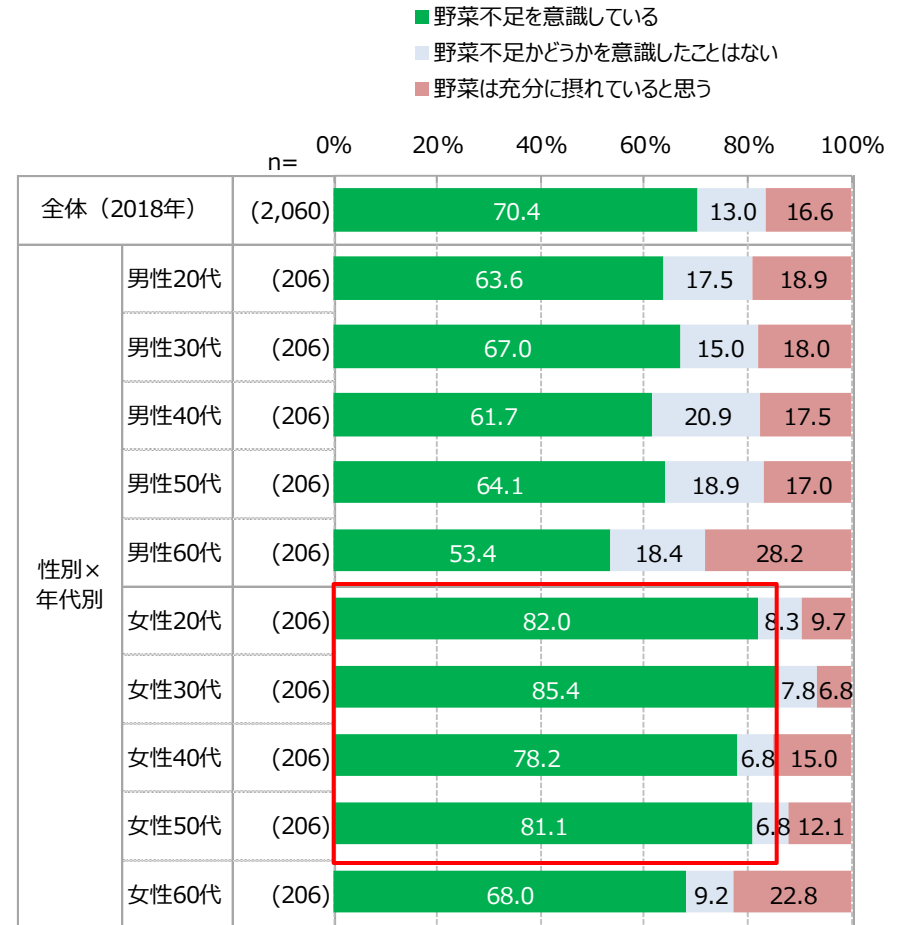
- 野菜不足を意識している割合は、全体の70%を占める。（全体-意識したことはない（13%）-十分に摂れている（17%））
- 具体的な理由として、「野菜の価格が高いから」が41%でトップ。前回より大きくスコアが上昇した。それ以外の項目は減少傾向。
- 男性より女性の方が、野菜不足の意識が強く、女性20～50代は約8割が野菜不足と感じている。

※全体ベース

## 時系列比較



※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート



# 野菜不足解消方法

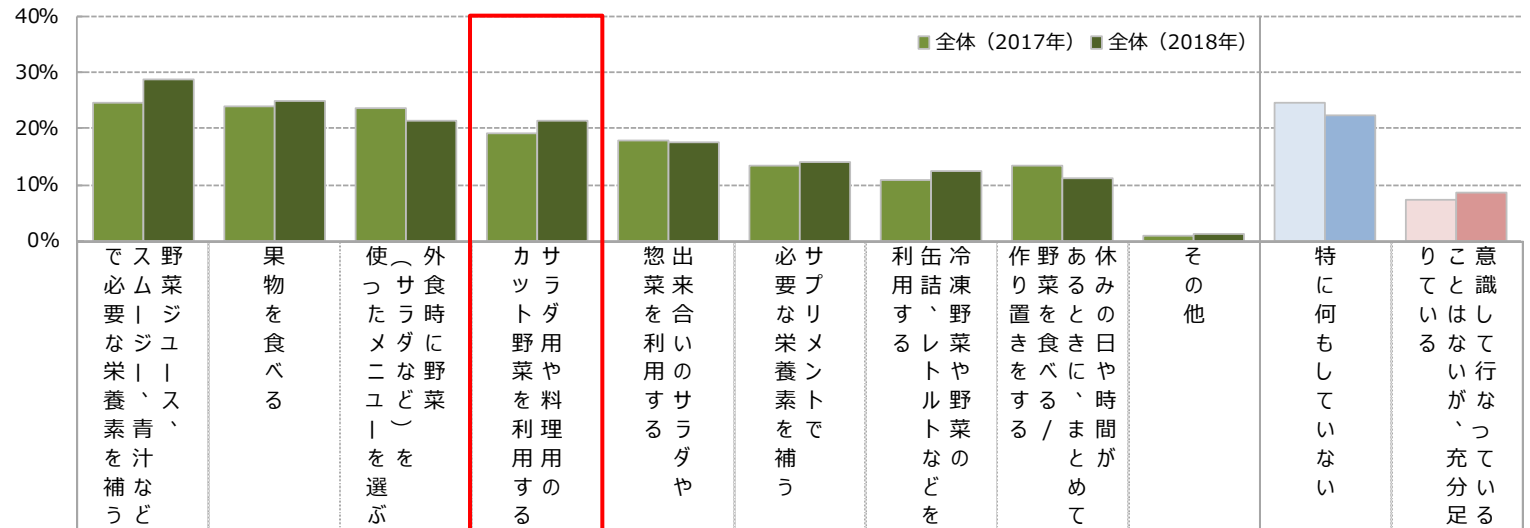
Q あなたご自身は現在の食生活で、野菜不足を解消するために意識して行なっていることはありますか。あてはまるものを全てお選びください。

MA

- 野菜不足を解消する方法は、「野菜ジュースなどで必要な栄養素を補う」が29%でトップ。次いで、「果物を食べる」が25%であった。
- 全般的に前回と同様の傾向で順位に変動はほぼ見られない。
- 「サラダ用や料理用のカット野菜を利用する」割合は22%で、前回より微増。女性20～30代の利用率がやや高い。

※全体ベース

時系列比較



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体 + 10 ㊦以上
- 全体 + 5 ㊦以上
- 全体 - 5 ㊦以下
- 全体 - 10 ㊦以下

		n=	でス野	果	使(外	カサ	惣出	必サ	利缶	冷野	作野	休あ	そ	特	りこ	意
			必要	物を	ったサ	ッタ	菜来	要プ	用詰	凍凍	置き	みの	他	に何	ては	識
			なジ	を食	ラ食	ラダ	合の	リメ	すレ	野菜	を食	日や		もし	ない	行
			栄養	べる	時に	野菜	のサ	ント	トル	や野	べま	時間		てい	がな	っ
			素を		野菜	を料	ラダ	を	野	菜の	とめ			ない	な	て
			汁補		を	理用	や	補	菜	など				い	な	い
			など		を	する	の	う	を						な	分
			う		選	る	の								っ	足
					ぶ		の								て	る
	全体 (2017年)	(2,057)	24.5	23.8	23.7	19.3	17.8	13.5	10.6	13.4	1.0	24.7	7.2			
	全体 (2018年)	(2,060)	28.8	25.0	21.5	21.5	17.7	13.9	12.5	11.2	1.1	22.3	8.5			
性別	男性	(1,030)	27.1	21.0	17.4	19.4	17.6	13.3	8.7	6.0	0.6	26.8	11.6			
	女性	(1,030)	30.6	29.0	25.6	23.5	17.8	14.6	16.2	16.4	1.6	17.9	5.4			
性別×年代別	男性20代	(206)	25.7	21.4	20.4	23.3	22.8	16.5	12.1	9.2	-	24.8	10.2			
	男性30代	(206)	28.6	23.3	24.3	19.4	22.8	18.0	12.1	8.3	-	26.2	10.2			
	男性40代	(206)	24.3	16.5	14.6	16.5	14.6	11.2	9.7	6.3	-	32.0	10.2			
	男性50代	(206)	29.6	18.9	14.1	23.3	15.0	10.7	7.8	4.4	0.5	27.2	9.2			
	男性60代	(206)	27.2	24.8	13.6	14.6	12.6	10.2	1.9	1.9	2.4	23.8	18.0			
	女性20代	(206)	32.5	27.7	28.2	27.7	23.8	17.0	9.2	17.5	1.9	15.0	4.4			
	女性30代	(206)	28.2	27.7	33.5	28.6	19.4	18.9	20.9	20.4	2.4	17.0	1.5			
	女性40代	(206)	29.1	22.8	22.8	21.8	15.5	13.1	16.5	16.5	1.0	19.9	7.8			
	女性50代	(206)	29.6	25.2	19.9	23.3	17.5	15.5	18.0	15.0	1.0	17.5	5.8			
	女性60代	(206)	33.5	41.7	23.8	16.0	12.6	8.3	16.5	12.6	1.5	19.9	7.8			

※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

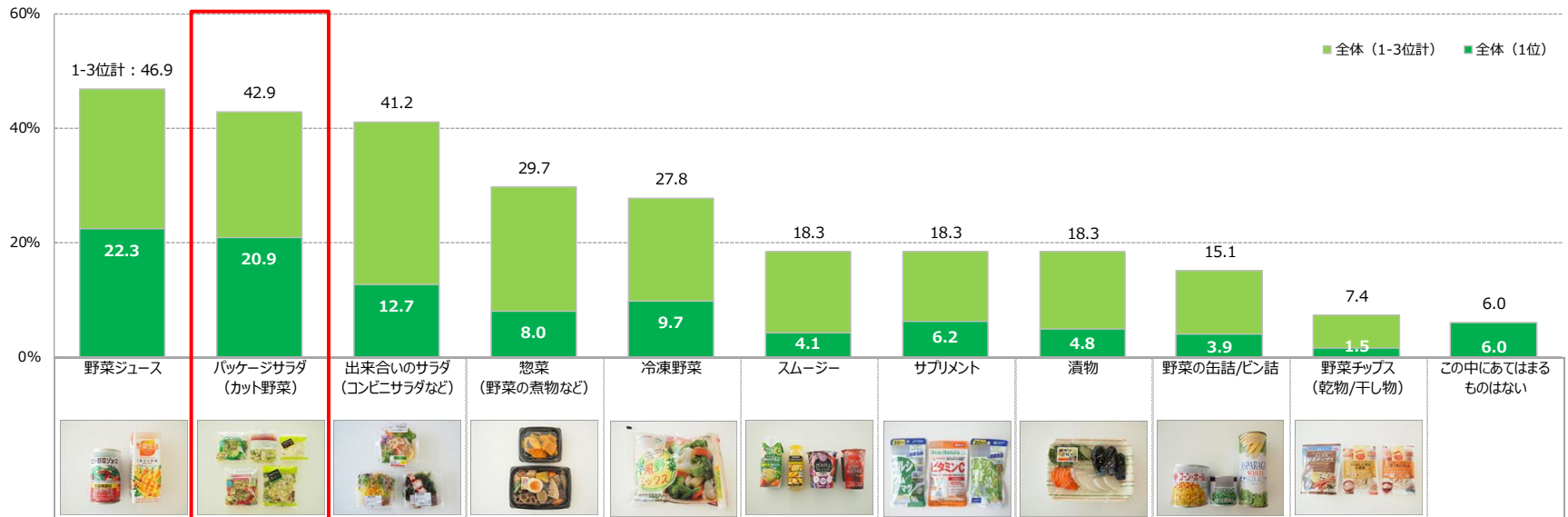
# 野菜不足解消に利用したい商品

Q あなたが野菜不足を解消するために利用したい商品として、あてはまる順に3つまでお選びください。

RANK

- 野菜不足解消に利用したい商品を3位まで選んでもらった結果、1～3位の合計、1位ともに「パッケージサラダ」は「野菜ジュース」と同水準で上位。
- 1～3位の合計で見ると、女性40～50代の「パッケージサラダ」の利用意向が高く、「出来合いのサラダ（コンビニサラダなど）」は男性30～40代、女性20代で半数程度の利用意向。

※全体ベース



n=30以上の場合

全体 + 10ポイント以上
全体 + 5ポイント以上
全体 - 5ポイント以下
全体 - 10ポイント以下

n=

		野菜ジュース	パッケージサラダ (カット野菜)	出来合いのサラダ (コンビニサラダなど)	惣菜 (野菜の煮物など)	冷凍野菜	スムージー	サプリメント	漬物	野菜の缶詰/ビン詰	野菜チップス (乾物/干し物)	この中であてはまるものはない
全体 (1位)		(2,060) 22.3	(2,060) 20.9	(2,060) 12.7	(2,060) 8.0	(2,060) 9.7	(2,060) 4.1	(2,060) 6.2	(2,060) 4.8	(2,060) 3.9	(2,060) 1.5	(2,060) 6.0
全体 (1-3位計)		(2,060) 46.9	(2,060) 42.9	(2,060) 41.2	(2,060) 29.7	(2,060) 27.8	(2,060) 18.3	(2,060) 18.3	(2,060) 18.3	(2,060) 15.1	(2,060) 7.4	(2,060) 6.0
性別	男性	(1,030) 47.3	(1,030) 41.5	(1,030) 44.9	(1,030) 32.1	(1,030) 20.7	(1,030) 15.5	(1,030) 20.3	(1,030) 21.7	(1,030) 9.6	(1,030) 7.8	(1,030) 7.1
	女性	(1,030) 46.5	(1,030) 44.3	(1,030) 37.5	(1,030) 27.3	(1,030) 35.0	(1,030) 21.2	(1,030) 16.4	(1,030) 15.0	(1,030) 20.6	(1,030) 7.0	(1,030) 5.0
性別×年代別	男性20代	(206) 47.6	(206) 41.7	(206) 44.7	(206) 31.1	(206) 18.0	(206) 25.2	(206) 24.3	(206) 16.0	(206) 12.6	(206) 12.6	(206) 4.4
	男性30代	(206) 42.2	(206) 46.6	(206) 49.5	(206) 27.2	(206) 20.9	(206) 21.8	(206) 24.3	(206) 14.1	(206) 8.3	(206) 7.3	(206) 6.3
	男性40代	(206) 48.5	(206) 38.3	(206) 51.0	(206) 28.2	(206) 19.4	(206) 15.0	(206) 23.3	(206) 19.4	(206) 9.7	(206) 6.8	(206) 7.3
	男性50代	(206) 48.1	(206) 44.7	(206) 42.2	(206) 32.0	(206) 28.2	(206) 10.2	(206) 17.5	(206) 26.2	(206) 7.8	(206) 5.8	(206) 8.3
	男性60代	(206) 50.0	(206) 35.9	(206) 36.9	(206) 42.2	(206) 17.0	(206) 5.3	(206) 12.1	(206) 32.5	(206) 9.7	(206) 6.3	(206) 9.2
	女性20代	(206) 46.1	(206) 44.2	(206) 51.0	(206) 24.3	(206) 22.8	(206) 30.1	(206) 24.3	(206) 13.6	(206) 17.0	(206) 7.8	(206) 2.9
	女性30代	(206) 48.1	(206) 45.6	(206) 46.1	(206) 26.2	(206) 34.5	(206) 25.2	(206) 21.8	(206) 8.3	(206) 19.4	(206) 6.8	(206) 2.9
	女性40代	(206) 39.8	(206) 50.0	(206) 36.9	(206) 24.8	(206) 36.9	(206) 17.0	(206) 14.6	(206) 14.1	(206) 16.0	(206) 7.3	(206) 8.3
	女性50代	(206) 45.6	(206) 48.5	(206) 35.4	(206) 34.0	(206) 35.4	(206) 14.6	(206) 12.1	(206) 18.0	(206) 21.8	(206) 5.3	(206) 3.9
	女性60代	(206) 52.9	(206) 33.0	(206) 18.0	(206) 27.2	(206) 45.1	(206) 18.9	(206) 9.2	(206) 20.9	(206) 28.6	(206) 7.8	(206) 6.8

※「全体 (1-3位計)」スコアで降順ソート

# 第3章 サラダ・パッケージサラダについて

【この章のポイント】

「**パッケージサラダの利用率、利用意向率が増加。サラダ以外にも使い方に拡がりが見られる。**」

- **パッケージサラダの1年以内利用率は53%。前回から5ポイントの増加。**
- **パッケージサラダの利用意向率は51%。前回から5ポイントの増加。**
- **パッケージサラダ利用意向者は、利便性やコストパフォーマンスの良さ、いろいろな種類の野菜が入っていることなどにメリットを感じている人が多い。**
- **サラダとしてだけでなく、付け合せや炒め物、煮物など、使い方のバリエーションに拡がりが見られる。**
- **「原料生産者がわからない」「添加物を使用」「栄養成分が損なわれている」「水洗いが必要」といった認識は減少してきているが、消費期限に関する誤解は増加傾向。**

# パッケージサラダの利用経験

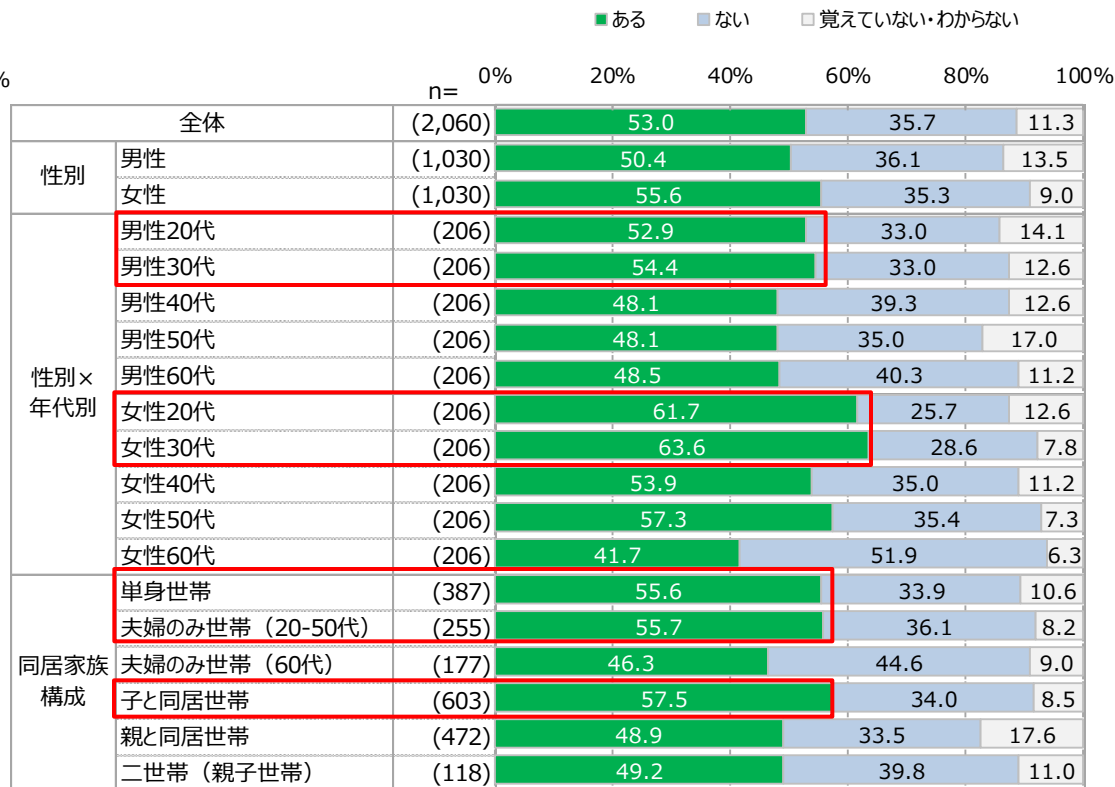
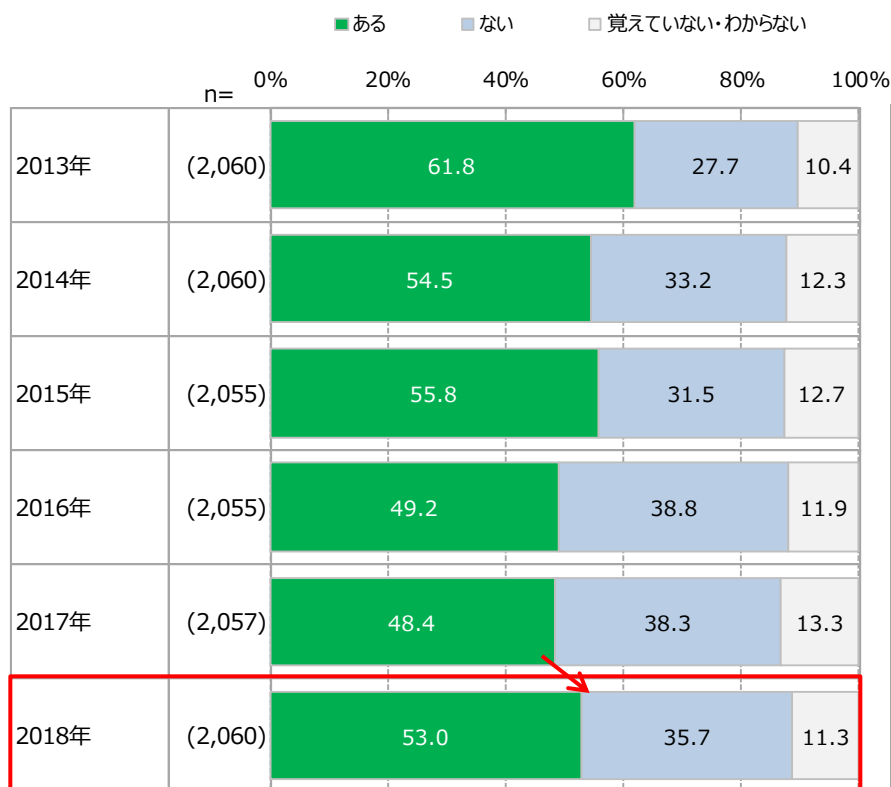
Q あなたは、過去1年ほどの間に、パッケージサラダを利用したことはありますか。

SA

- パッケージサラダを1年以内に利用した人は全体の53%で、前回から5ポイントの増加。
- 男性より女性の方が利用率が高く、特に女性20～30代が6割を超え高い利用率。男性20～30代も5割を超えている。
- 同居家族構成でみると、単身世帯や夫婦のみ世帯（20～50代）、子と同居世帯の利用率が高くなっている。

※全体ベース

## 時系列比較



※2016年調査より「過去1年」に限定して聴取したため時系列比較は参考値。

# カット野菜（カテゴリ別）ロイヤリティ構造

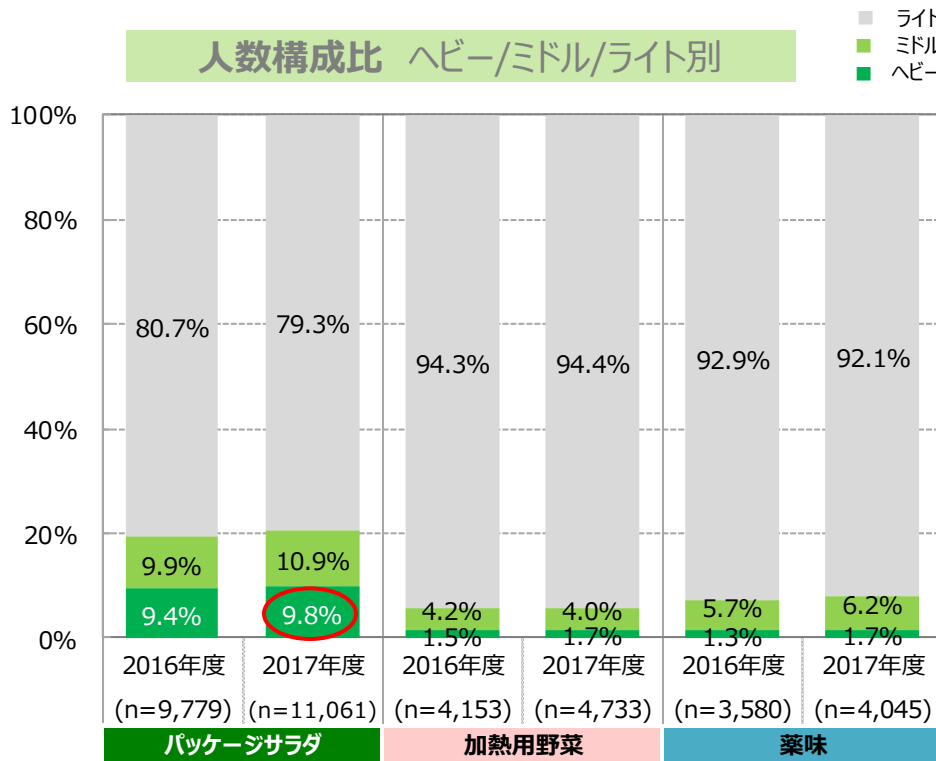
- パッケージサラダの購入者は、購入数量が多いヘビー層、ミドル層の割合が加熱用野菜、薬味より多い。
- 人数構成比では1割に満たないヘビー層が購入数量構成比では過半数を占めていることから、一部のヘビー層の購入ウェイトが大きい商材であると言える。

データ出典	QPR
品目名	カット野菜（パッケージサラダ/加熱用野菜/薬味）
対象期間 1	2016年度（2016/3/1～2017/2/28）
有効数 (n)	24,960
対象期間 2	2017年度（2017/3/1～2018/2/28）
有効数 (n)	25,676

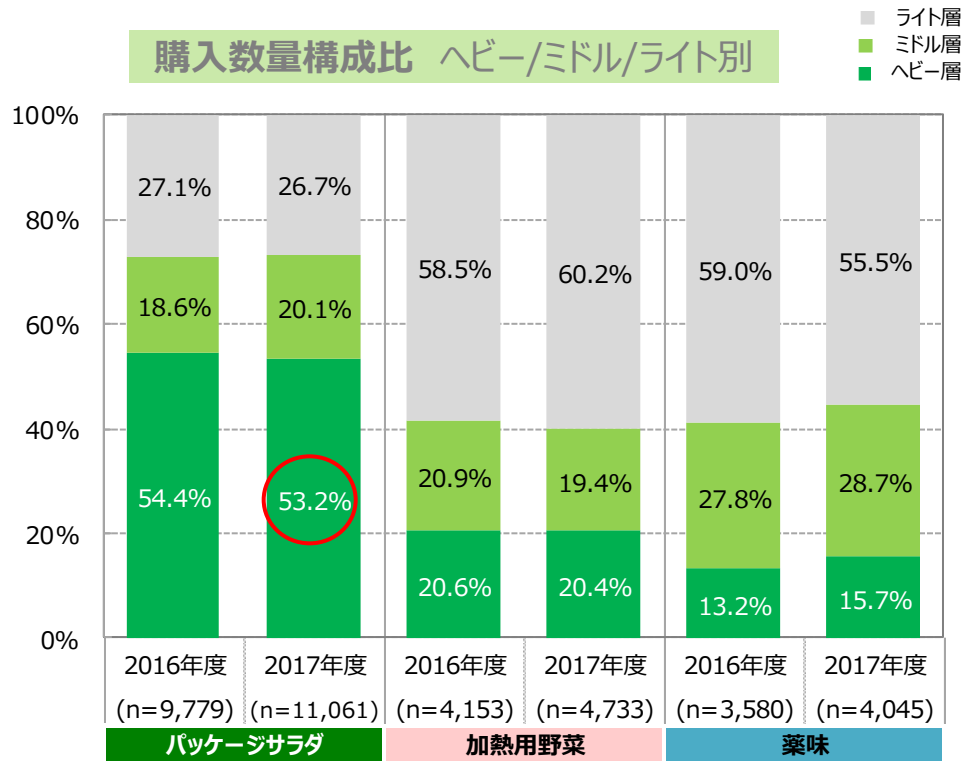
## ◆量層定義（期間中購入数量）

L（ライト層）	それ以下	
M（ミドル層）	24個以上	・・・月平均2個以上
H（ヘビー層）	48個以上	・・・月平均4個以上

### 人数構成比 ヘビー/ミドル/ライト別



### 購入数量構成比 ヘビー/ミドル/ライト別



## 消費者購買履歴データQPR とは・・・

30,000人が毎日記録する膨大な買い物履歴をベースとした、購買者・購買行動・市場動向をトラッキングするデータサービスです。

# パッケージサラダの利用頻度

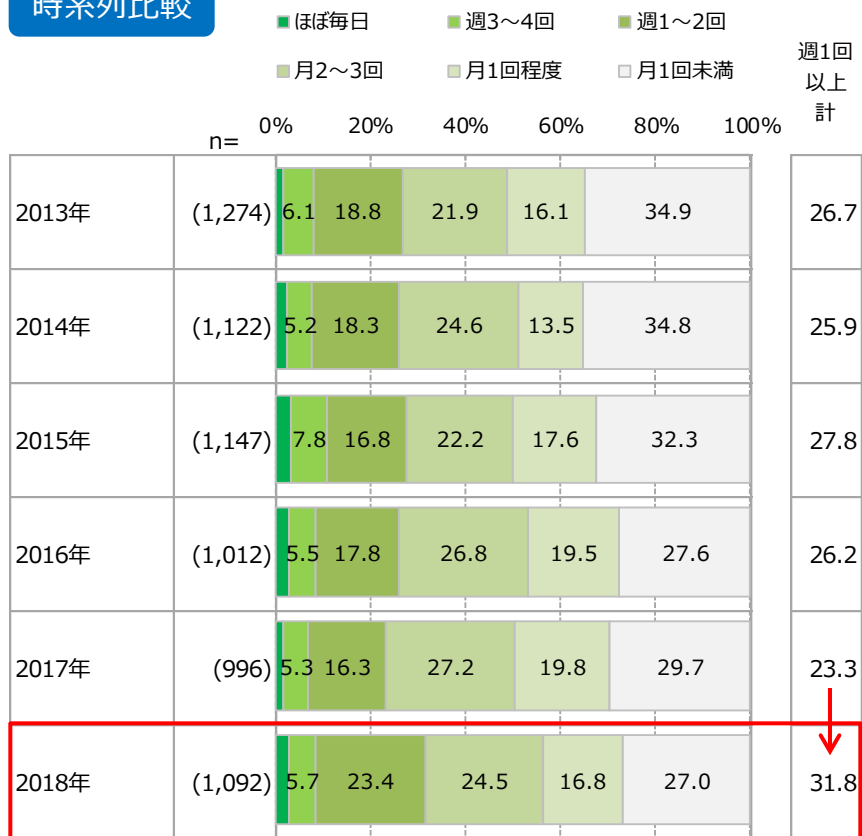
Q パッケージサラダをどのくらいの頻度で利用されますか。最も近いものを1つだけお選びください。

SA

- パッケージサラダを週1回以上利用する割合は32%で、前回から9ポイントの増加。
- パッケージサラダの週1回以上利用率は、男性20～30代が特に高く、約4割。
- 同居家族構成でみると、単身世帯の週1回以上利用率が高く、4割近い。

※パッケージサラダ喫食者ベース

## 時系列比較

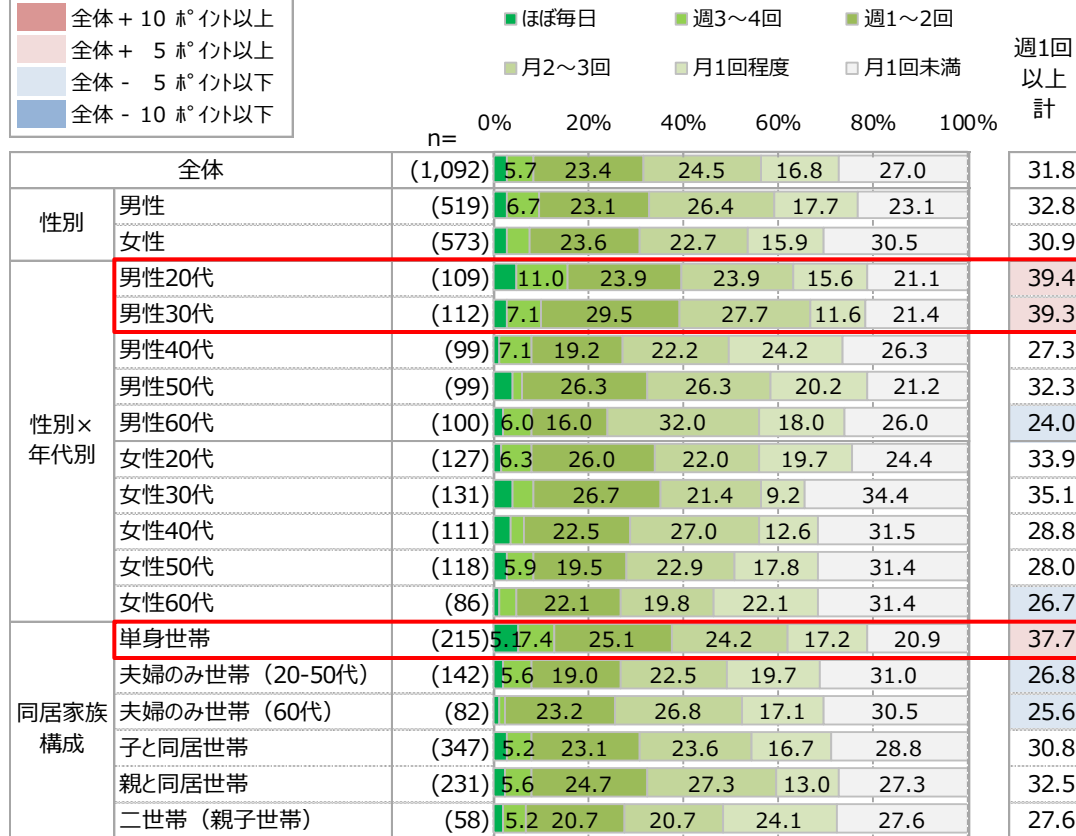


※5%未満のスコア非表示

※週1回以上計（「ほぼ毎日」+「週3～4回」+「週1～2回」）

n=30以上の場合

[比率の差]  
 ■ 全体 + 10ポイント以上  
 ■ 全体 + 5ポイント以上  
 ■ 全体 - 5ポイント以下  
 ■ 全体 - 10ポイント以下



※週1回以上計（「ほぼ毎日」+「週3～4回」+「週1～2回」）



# パッケージサラダの喫食機会

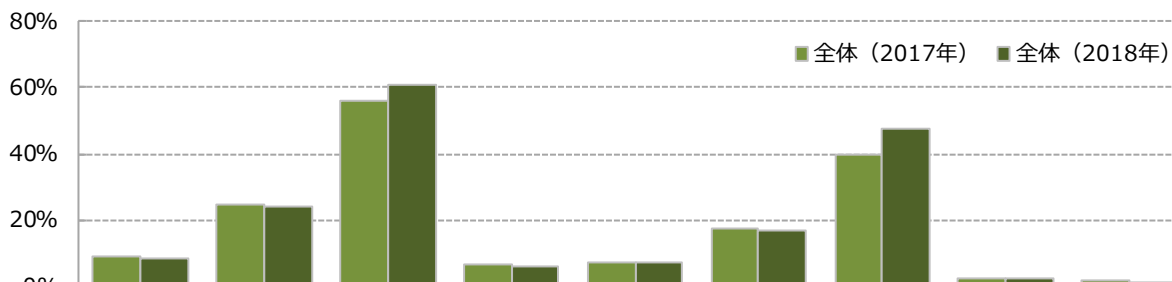
Q パッケージサラダを利用されるのは、どのような時ですか。あてはまるものを全てお選びください。

MA

- パッケージサラダの喫食機会は、「平日の夕食」が61%、「休日の夕食」が47%で、夕食に利用している比率が高い。
- 平日と休日の比較では、圧倒的に平日の利用が多くなっている。
- 男性20代は「朝食（特に休日の朝食）」にパッケージサラダを利用する機会が比較的多い。また男性30～50代の過半数が「休日の夕食」に利用している。

※パッケージサラダ喫食者ベース

時系列比較



n=30以上の場合

[比率の差]

全体 + 10 ポイント以上
全体 + 5 ポイント以上
全体 - 5 ポイント以下
全体 - 10 ポイント以下

		n=	平日					休日				平日計	休日計
			朝食	昼食	夕食	夜食・間食	朝食	昼食	夕食	夜食・間食	その他		
全体 (2017年)		(996)	9.2	24.4	55.8	6.5	7.0	17.2	39.6	2.2	1.8	81.1	53.2
全体 (2018年)		(1,092)	8.2	23.9	60.8	6.0	7.0	16.7	47.3	2.4	1.3	83.1	59.6
性別	男性	(519)	8.5	22.2	62.0	6.6	8.5	17.1	50.9	2.7	1.2	83.0	63.2
	女性	(573)	7.9	25.5	59.7	5.6	5.6	16.2	44.2	2.1	1.4	83.1	56.4
性別×年代別	男性20代	(109)	10.1	22.9	60.6	10.1	12.8	18.3	46.8	2.8	-	85.3	61.5
	男性30代	(112)	7.1	24.1	62.5	12.5	5.4	14.3	53.6	4.5	0.9	81.3	60.7
	男性40代	(99)	8.1	20.2	59.6	4.0	9.1	15.2	56.6	3.0	1.0	79.8	68.7
	男性50代	(99)	9.1	18.2	68.7	4.0	6.1	13.1	54.5	3.0	-	85.9	63.6
	男性60代	(100)	8.0	25.0	59.0	1.0	9.0	25.0	43.0	-	4.0	83.0	62.0
	女性20代	(127)	5.5	28.3	61.4	10.2	3.9	17.3	40.2	3.1	-	90.6	54.3
	女性30代	(131)	7.6	22.1	60.3	6.1	3.1	15.3	42.7	3.8	1.5	80.2	51.9
	女性40代	(111)	7.2	22.5	60.4	7.2	4.5	12.6	45.0	1.8	0.9	81.1	53.2
	女性50代	(118)	6.8	23.7	59.3	1.7	8.5	16.1	49.2	-	2.5	77.1	61.0
	女性60代	(86)	14.0	32.6	55.8	1.2	9.3	20.9	44.2	1.2	2.3	87.2	64.0

# パッケージサラダの利用方法

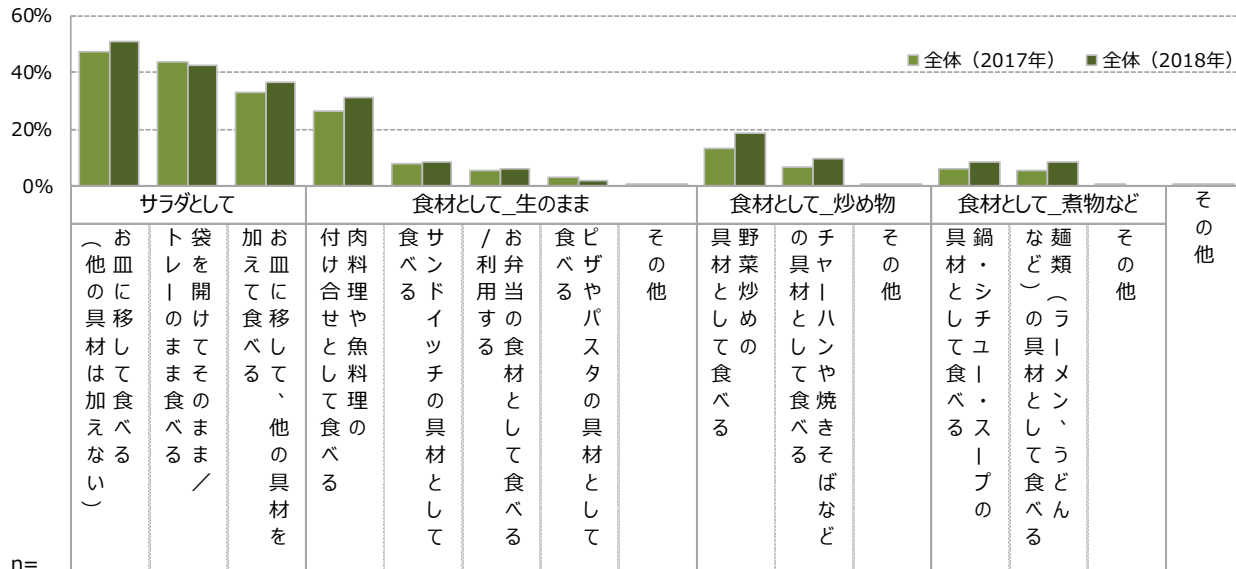
Q あなたご自身は、どのように食べる人が多いですか。あてはまるものを全てお選びください。

MA

- パッケージサラダの利用方法は、「サラダ」がメインで、食材としての利用は「生のまま」が38%、「炒め物」が22%、「煮物」が13%。
- サラダ以外の食べ方に、いずれも増加傾向が見られる。
- 男性は「袋／トレイのまま食べる」、女性は「お皿に移して、他の具材を加えて食べる」ことが多い。

※パッケージサラダ喫食者ベース

時系列比較



n=30以上の場合

[比率の差]
全体 + 10 ㊦以上
全体 + 5 ㊦以上
全体 - 5 ㊦以下
全体 - 10 ㊦以下

	n=	利用方法																サラダ計	生のまま計	炒め物計	煮物計		
		サラダとして				食材として_生のまま				食材として_炒め物				食材として_煮物など								その他	
		(他にお皿に移して食べる)	お皿に移して食べる	袋を開けてそのまま食べる	トレイのまま食べる	お皿に移して、他の具材を加える	付け合せとして食べる	肉料理や魚料理の具材として	サンドイッチの具材として	/お弁当の食材として食べる	お弁当の食材として食べる	ピザやパスタの具材として	その他	野菜炒め	具材として食べる	チャーハンや焼きそばなど	その他	具材として食べる	鍋・シチュー・スープ	麺類(ラーメン、うどん)	その他	その他	
全体 (2017年)	(996)	47.3	43.6	33.1	26.5	7.7	5.7	3.2	0.3	13.5	6.5	0.1	6.3	5.7	0.2	0.1	97.7	33.6	15.6	10.1			
全体 (2018年)	(1,092)	50.7	42.7	36.5	31.0	8.8	6.2	1.8	0.5	18.9	10.0	0.2	8.7	8.4	-	0.2	97.1	37.6	22.2	13.4			
性別																							
男性	(519)	48.4	51.1	24.5	26.2	7.7	6.2	2.1	0.2	18.1	9.6	-	7.3	8.1	-	0.4	96.1	33.3	21.6	12.3			
女性	(573)	52.9	35.1	47.5	35.4	9.8	6.3	1.6	0.7	19.5	10.3	0.3	9.9	8.7	-	-	97.9	41.5	22.7	14.3			
性別×年代別																							
男性20代	(109)	44.0	58.7	20.2	22.9	11.0	6.4	4.6	-	19.3	11.0	-	10.1	8.3	-	-	92.7	32.1	22.0	12.8			
男性30代	(112)	55.4	49.1	25.9	22.3	7.1	8.0	0.9	-	16.1	11.6	-	5.4	8.0	-	-	96.4	31.3	22.3	10.7			
男性40代	(99)	48.5	53.5	25.3	21.2	4.0	5.1	1.0	-	14.1	6.1	-	2.0	5.1	-	2.0	98.0	25.3	15.2	6.1			
男性50代	(99)	52.5	51.5	20.2	34.3	5.1	5.1	1.0	-	18.2	11.1	-	10.1	10.1	-	-	97.0	35.4	22.2	16.2			
男性60代	(100)	41.0	42.0	31.0	31.0	11.0	6.0	3.0	1.0	23.0	8.0	-	9.0	9.0	-	-	97.0	43.0	26.0	16.0			
女性20代	(127)	54.3	47.2	32.3	30.7	5.5	5.5	2.4	0.8	18.1	7.9	-	9.4	5.5	-	-	97.6	34.6	18.1	13.4			
女性30代	(131)	50.4	42.0	50.4	35.9	9.2	6.9	3.1	0.8	25.2	10.7	0.8	10.7	9.2	-	-	97.7	40.5	29.0	14.5			
女性40代	(111)	56.8	35.1	45.9	30.6	5.4	9.9	1.8	0.9	15.3	10.8	-	6.3	8.1	-	-	98.2	34.2	17.1	10.8			
女性50代	(118)	54.2	33.1	48.3	37.3	12.7	5.1	-	0.8	19.5	10.2	0.8	11.9	14.4	-	-	98.3	45.8	22.9	18.6			
女性60代	(86)	47.7	9.3	66.3	45.3	18.6	3.5	-	-	18.6	12.8	-	11.6	5.8	-	-	97.7	57.0	26.7	14.0			

※カテゴリごとに「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

# パッケージサラダの選択重視点

Q あなたは、パッケージサラダを選ぶとき、以下の点をどの程度重視しますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選んでください。

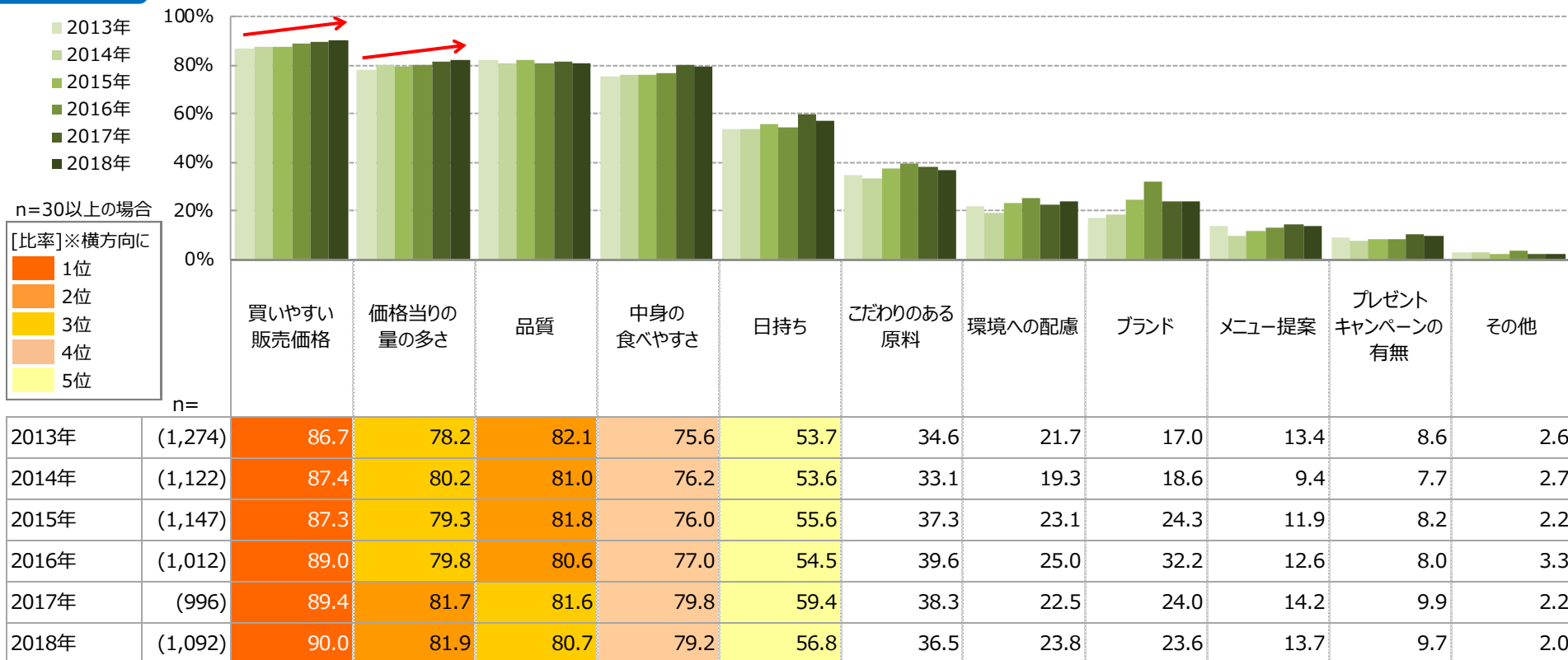
SA

- パッケージサラダ選択重視点（重視する計）は、「買いやすい販売価格」が90%でトップ。「価格当りの量の多さ」「品質」「中身の食べやすさ」がそれぞれ80%前後。
- 時系列でみると上位4項目は変わらず、これまでと同様に重視されている。
- 「買いやすい販売価格」「価格あたりの量の多さ」は、微増傾向が続いている。

※パッケージサラダ喫食者ベース

※スコアは「重視する計」

## 時系列比較



※「2018年」スコアで降順ソート

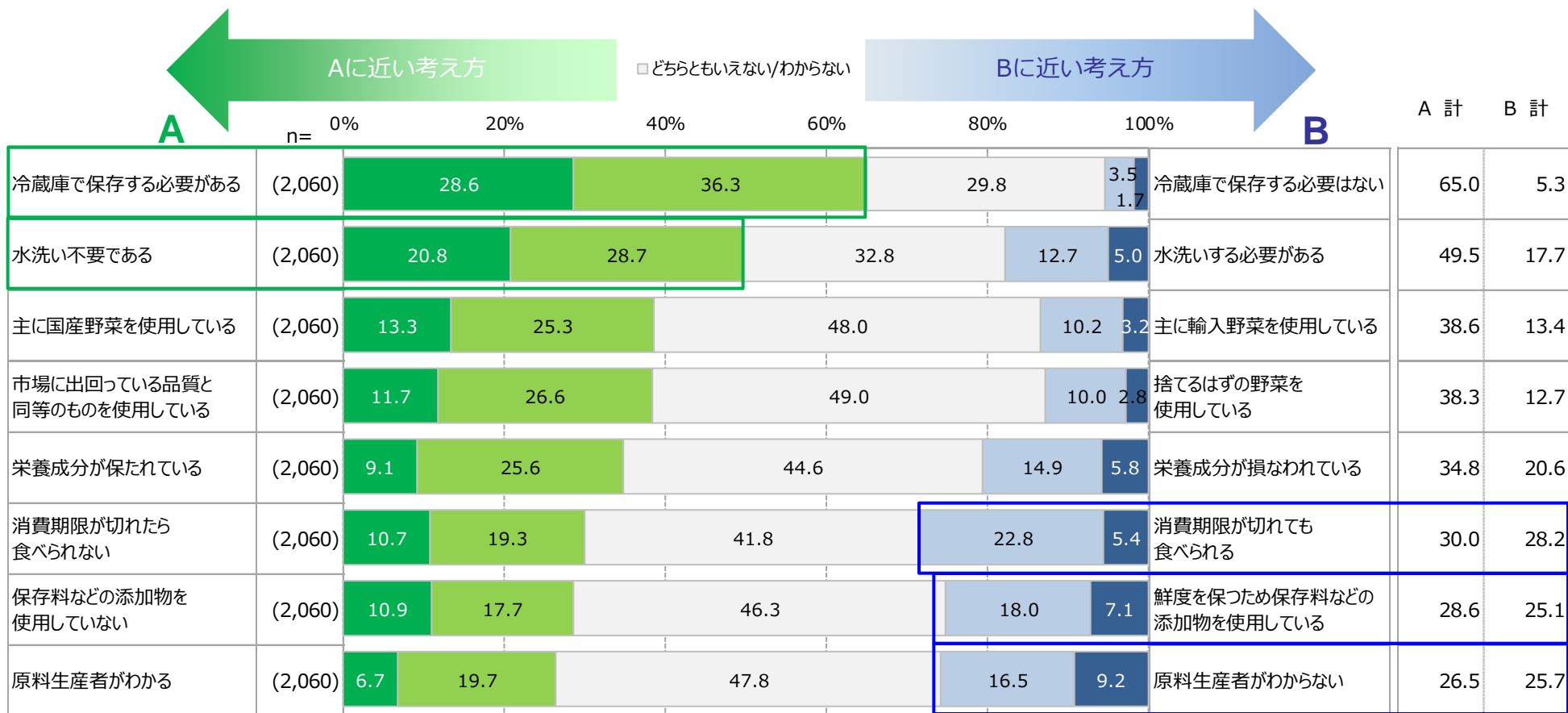
# パッケージサラダに対する一般的な認識

Q パッケージサラダについて、あてはまると思うものをそれぞれお選びください。

SA

- パッケージサラダに関して最も認識している人が多かった項目は、「冷蔵庫で保存する必要がある（A計65%）」。次いで「水洗い不要である（A計50%）」が続く。
- 一方で、「消費期限が切れても食べられる（B計28%）」「鮮度を保つため保存料などの添加物を使用している（B計25%）」「原料生産者がわからない（B計26%）」といった認識を持つ人も一定数存在している。

※全体ベース



※「A 計」「B 計」は降順ソート

# パッケージサラダに対する一般的な認識 時系列比較 性年代別比較

Q パッケージサラダについて、あてはまると思うものをそれぞれお選びください。

SA

- 時系列では、「水洗い不要」「主に国産野菜を使用している」「市場に出回っている品質と同等のものを使用している」が微増。
- 「消費期限が切れたら食べられない」は減少、「消費期限が切れても食べられる」は増加傾向が見られ、注意喚起が必要と考えられる。
- 男性は「冷蔵庫で保存する必要がある」という認識が、女性と比べて低い。一方、女性は「添加物を使用している」という不安を持つ人が比較的多くなっている。

※全体ベース

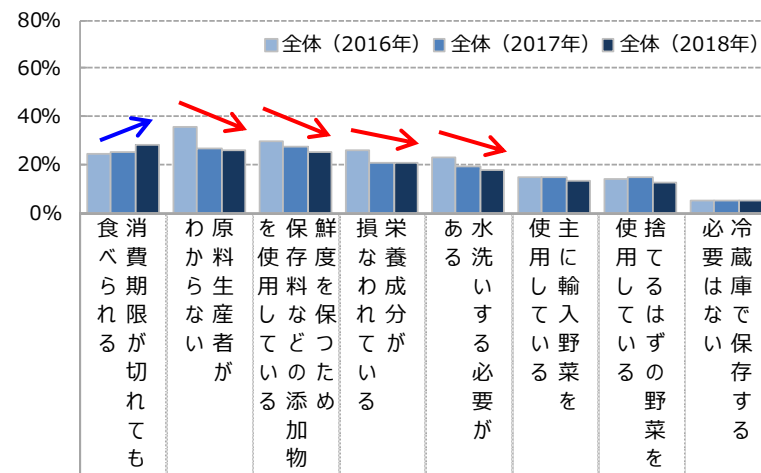
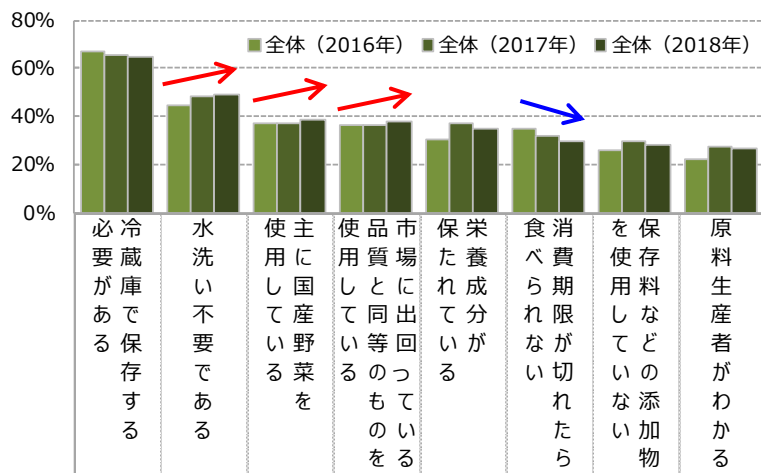
※スコアは「A計」

※スコアは「B計」

時系列比較

n=30以上の場合

[比率の差]	
全体 + 10 ㊦	㊦以上
全体 + 5 ㊦	㊦以上
全体 - 5 ㊦	㊦以下
全体 - 10 ㊦	㊦以下



		n=	全体 (2016年)	全体 (2017年)	全体 (2018年)	男性 (2018年)	女性 (2018年)	男性20代 (2018年)	男性30代 (2018年)	男性40代 (2018年)	男性50代 (2018年)	男性60代 (2018年)	女性20代 (2018年)	女性30代 (2018年)	女性40代 (2018年)	女性50代 (2018年)	女性60代 (2018年)
全体 (2016年)	(2,055)	67.2	44.8	36.9	36.4	30.6	34.9	26.4	22.1								
全体 (2017年)	(2,057)	65.7	48.1	37.5	36.6	37.2	31.9	30.0	27.5								
全体 (2018年)	(2,060)	65.0	49.5	38.6	38.3	34.8	30.0	28.6	26.5								
性別																	
	男性	(1,030)	53.7	44.0	34.7	31.7	32.7	26.5	27.3	22.4							
	女性	(1,030)	76.2	55.0	42.6	45.0	36.8	33.4	29.9	30.5							
性別×年代別																	
	男性20代	(206)	55.3	36.4	31.1	28.2	35.0	33.0	18.0	21.8							
	男性30代	(206)	51.5	48.5	30.6	31.1	31.6	31.6	22.3	24.3							
	男性40代	(206)	56.3	44.7	31.6	28.6	28.2	24.3	24.3	18.9							
	男性50代	(206)	55.8	44.7	35.0	34.5	33.0	23.3	35.0	22.3							
	男性60代	(206)	49.5	45.6	45.1	35.9	35.9	20.4	36.9	24.8							
	女性20代	(206)	72.8	56.8	37.4	42.7	39.8	39.3	25.2	26.7							
	女性30代	(206)	73.8	51.9	46.6	36.4	44.2	31.6	28.6	35.9							
	女性40代	(206)	75.2	54.9	41.3	42.2	33.5	29.1	30.6	30.1							
	女性50代	(206)	79.1	59.2	44.2	51.0	35.0	34.5	28.2	28.6							
	女性60代	(206)	80.1	52.4	43.7	52.4	31.6	32.5	36.9	31.1							

※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

	24.2	35.4	30.0	26.0	23.1	14.7	14.1	5.4
	24.9	27.0	27.4	20.8	19.3	14.6	14.9	5.4
	28.2	25.7	25.1	20.6	17.7	13.4	12.7	5.3
	27.2	22.3	19.8	17.2	16.6	12.5	13.8	6.6
	29.2	29.1	30.4	24.1	18.7	14.3	11.7	4.0
	26.2	23.3	28.2	19.9	22.3	18.4	17.0	7.3
	25.7	22.8	22.3	19.9	17.5	12.1	16.0	7.8
	26.2	22.8	18.9	18.9	11.7	13.6	17.0	6.3
	28.2	21.8	17.0	14.6	16.0	9.2	11.2	3.4
	29.6	20.9	12.6	12.6	15.5	9.2	7.8	8.3
	27.7	36.4	31.6	24.3	19.4	17.5	11.7	6.3
	33.5	29.1	34.5	23.3	21.8	11.7	15.5	3.9
	28.2	24.3	28.2	21.4	14.1	15.5	8.3	4.4
	27.2	27.2	33.5	23.8	15.5	12.1	11.7	2.9
	29.6	28.6	24.3	27.7	22.8	14.6	11.2	2.4

※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

# パッケージサラダの利用意向

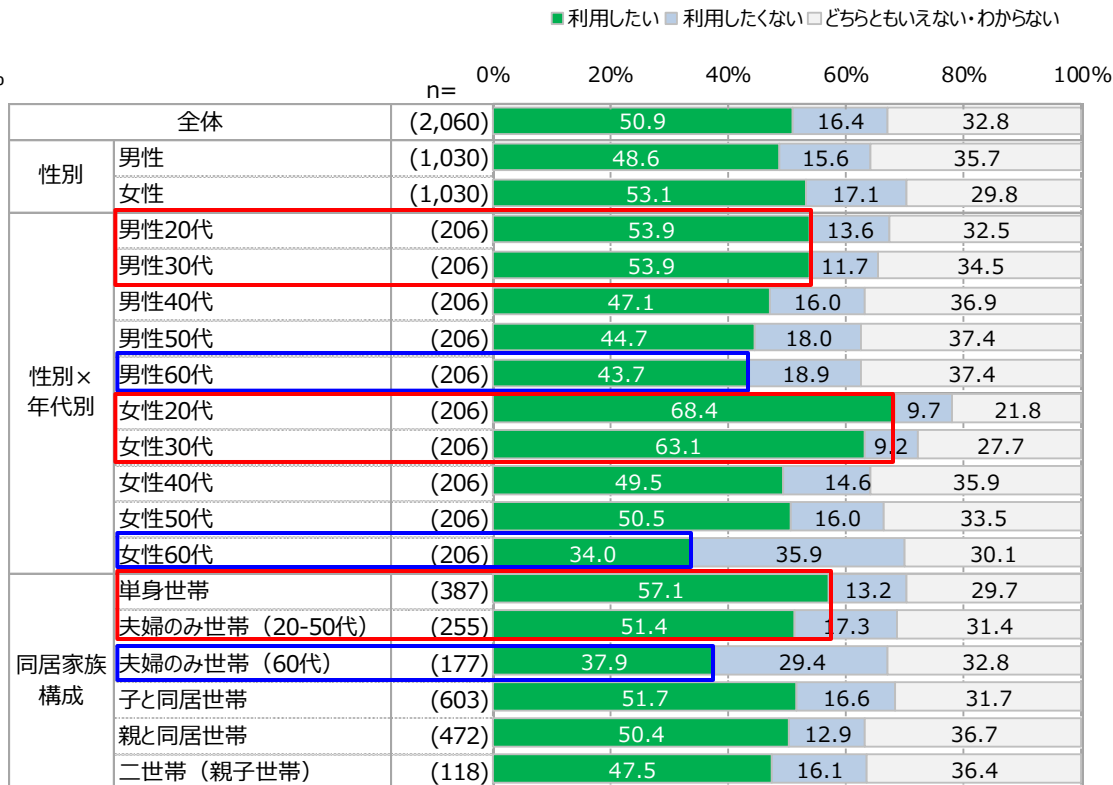
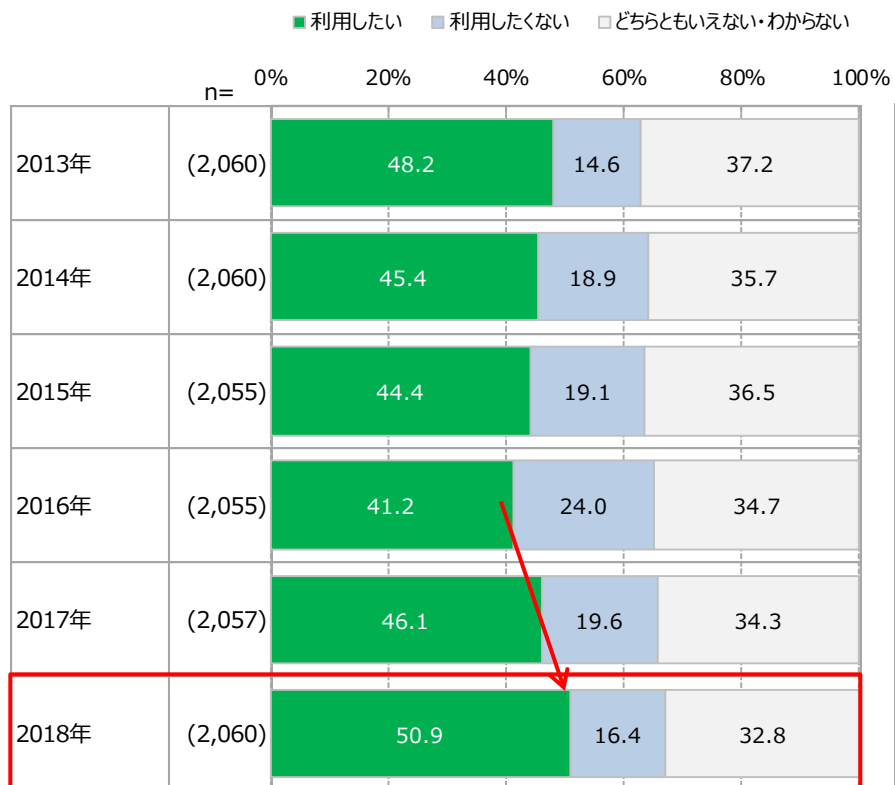
Q あなたは今後（も）パッケージサラダを利用したいと思われませんか。1つだけお選びください。

SA

- パッケージサラダの利用意向は51%で、過半数を占めた。2016年との比較では10ポイント近い増加となっている。「利用したくない」は2016年から減少を続けている。
- 男女とも若年層ほど利用意向が高く、男性20～30代で5割以上、女性20～30代で6割以上が利用意向を示している。
- 同居家族構成では、単身世帯や夫婦のみ世帯（20～50代）の利用意向が高くなっている。

※全体ベース

## 時系列比較



# パッケージサラダを利用するメリット／パッケージサラダを利用したいと思わない理由

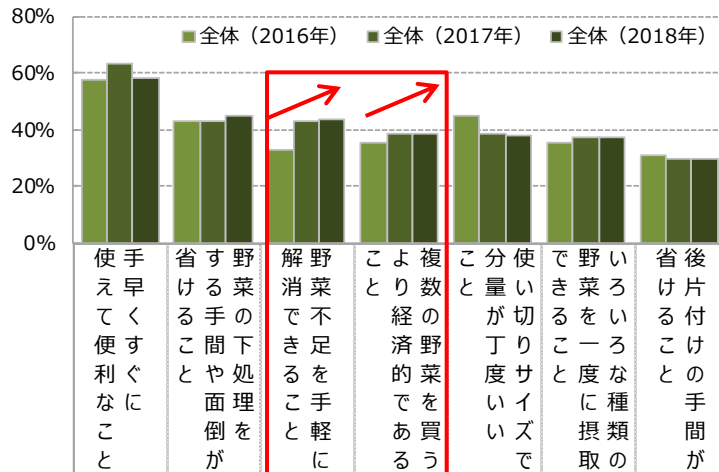
Q あなたにとって、パッケージサラダを利用するメリットはどのようなことだと思いますか。特にあなたのお考えに近いものを5つまでお選びください。

MA

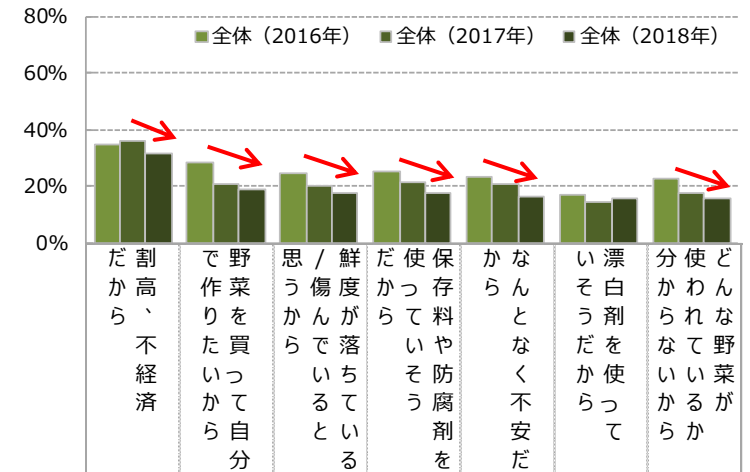
Q 今後（も）パッケージサラダを『利用したくない』『どちらともいえない・わからない』とお答えになった方におかがいします。あなたが、そのように思われる理由としてあてはまるものを、全てお選びください。

- パッケージサラダを利用するメリットは、「手早くすぐに使えて便利」が58%でトップ。時系列で見ると、「野菜不足を手軽に解消できる」は増加傾向。「複数の野菜を買うより経済的」も、わずかながら増加傾向。
- 一方、利用したいと思わない理由としては「割高、不経済」が最も多かった。ただし、前回より4ポイント減少。その他、全般的に減少傾向が見られる。

※パッケージサラダ喫食者・意向者ベース



※パッケージサラダ非購入意向者ベース



## 時系列比較

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体 + 10ポイント以上
- 全体 + 5ポイント以上
- 全体 - 5ポイント以下
- 全体 - 10ポイント以下

		n=	使え早くて便利なこと	省スペースで野菜が買えること	野菜不足を手軽に解消できること	複数の野菜を買うより経済的であること	分量が適切で使いやすいこと	野菜の種類の取り揃えが豊富であること	後片付けの手間が省けること
全体 (2016年)		(1,126)	57.5	43.0	33.2	35.3	45.0	35.8	31.0
全体 (2017年)		(1,142)	63.2	42.9	43.1	38.5	38.5	37.2	30.1
全体 (2018年)		(1,235)	58.3	45.3	44.0	38.9	38.4	37.5	30.0
性別	男性	(589)	53.5	40.2	41.8	35.5	36.8	34.6	28.4
	女性	(646)	62.7	50.0	46.0	42.0	39.8	40.1	31.4
性別×年代別	男性20代	(126)	44.4	33.3	43.7	24.6	38.1	27.0	27.8
	男性30代	(127)	58.3	41.7	49.6	34.6	32.3	32.3	34.6
	男性40代	(116)	56.9	42.2	41.4	40.5	32.8	32.8	25.9
	男性50代	(108)	46.3	42.6	40.7	34.3	39.8	41.7	27.8
	男性60代	(112)	61.6	42.0	32.1	44.6	42.0	41.1	25.0
	女性20代	(153)	56.2	48.4	50.3	34.0	40.5	31.4	41.2
	女性30代	(151)	65.6	53.0	47.7	37.7	45.7	38.4	25.2
	女性40代	(124)	57.3	50.0	45.2	44.4	35.5	45.2	36.3
女性50代	(126)	70.6	41.3	48.4	45.2	34.9	41.3	28.6	
女性60代	(92)	65.2	59.8	33.7	54.3	41.3	48.9	22.8	

※上位項目を抜粋

※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

		n=	だかから、不経済	野菜の味が薄い	鮮度が落ちる	味が濃い	味が薄い	味が合わない	味が苦手
全体 (2016年)		(1,208)	34.7	28.8	24.6	25.3	23.4	16.9	22.8
全体 (2017年)		(1,108)	36.0	20.7	20.3	21.4	20.8	14.7	17.8
全体 (2018年)		(1,012)	31.6	19.2	17.6	17.6	16.5	16.0	15.7
性別	男性	(529)	24.4	9.3	9.6	11.2	10.2	10.6	11.7
	女性	(483)	39.5	30.0	26.3	24.6	23.4	21.9	20.1
性別×年代別	男性20代	(95)	17.9	4.2	12.6	10.5	10.5	6.3	8.4
	男性30代	(95)	14.7	5.3	5.3	9.5	9.5	11.6	12.6
	男性40代	(109)	23.9	4.6	11.0	11.0	8.3	14.7	12.8
	男性50代	(114)	28.9	14.9	10.5	12.3	11.4	11.4	10.5
	男性60代	(116)	33.6	15.5	8.6	12.1	11.2	8.6	13.8
	女性20代	(65)	23.1	12.3	16.9	15.4	13.8	7.7	12.3
	女性30代	(76)	38.2	15.8	15.8	23.7	13.2	15.8	14.5
	女性40代	(104)	44.2	20.2	26.0	26.0	23.1	26.0	20.2
女性50代	(102)	42.2	41.2	25.5	22.5	33.3	22.5	17.6	
女性60代	(136)	42.6	45.6	37.5	30.1	26.5	28.7	28.7	

※上位項目を抜粋

※「全体 (2018年)」スコアで降順ソート

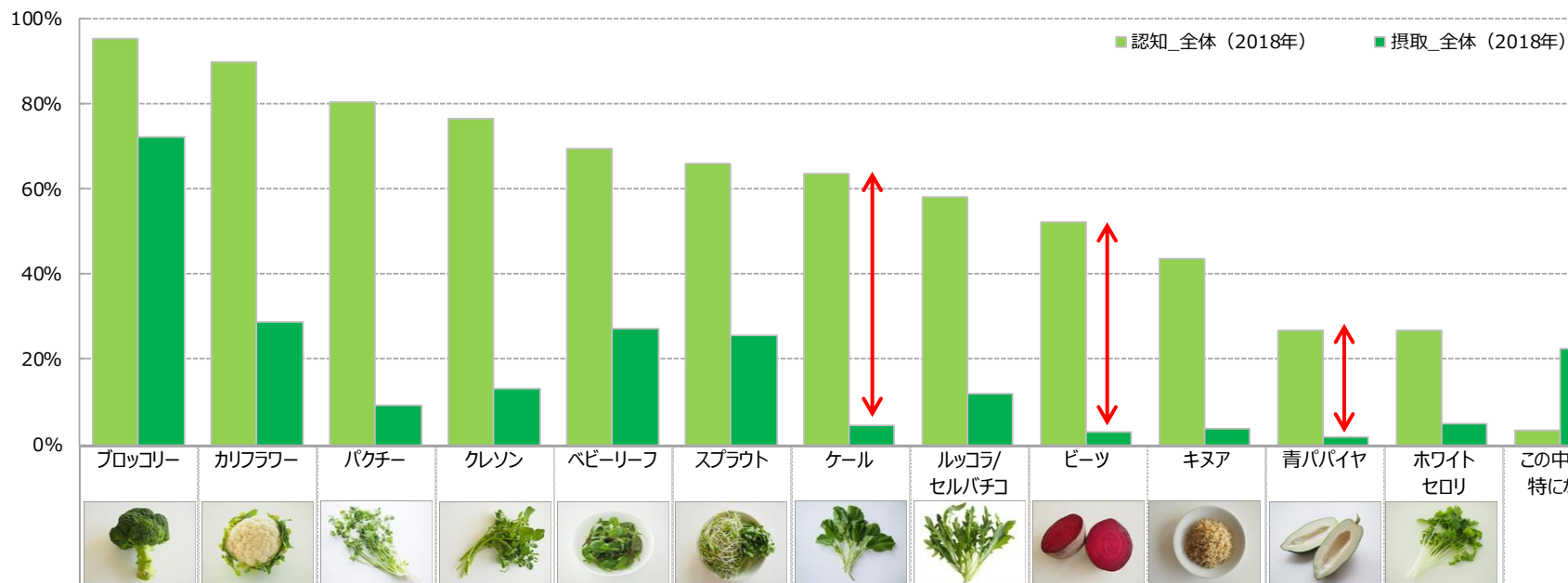
# 高栄養価野菜の認知・摂取状況

Q 下記の野菜について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。【ご存知のもの】【現在摂っているもの】

MA

- 高栄養価野菜の認知・摂取状況をみると、「ブロッコリー」は、認知率・摂取率ともに高い。
- 一方、「ケール」「ビーツ」「青パパイヤ」は、認知者ベースの摂取率（摂取／認知）が低く、知っていても食べたことのない人が多い。
- 「ベビーリーフ」と「スプラウト」は、認知者ベースの摂取率が比較的高くなっている。

※全体ベース



	n=	ブロッコリー	カリフラワー	パクチー	クレソン	ベビーリーフ	スプラウト	ケール	ルッコラ/セルパチコ	ビーツ	キヌア	青パパイヤ	ホワイトセロリ	この中には特にな
認知_全体 (2018年)	(2,060)	95.3	89.8	80.5	76.7	69.7	66.0	63.5	58.2	52.1	43.6	27.0	27.0	3.3
摂取_全体 (2018年)	(2,060)	72.3	28.8	9.2	13.1	27.4	25.5	4.4	11.9	2.9	3.8	1.8	5.0	22.5
摂取/認知 (%)	-	75.9	32.1	11.5	17.1	39.4	38.6	7.0	20.4	5.5	8.7	6.8	18.3	-

※「認知\_全体(2018年)」スコアで降順ソート



# 高栄養価野菜の摂取意向率

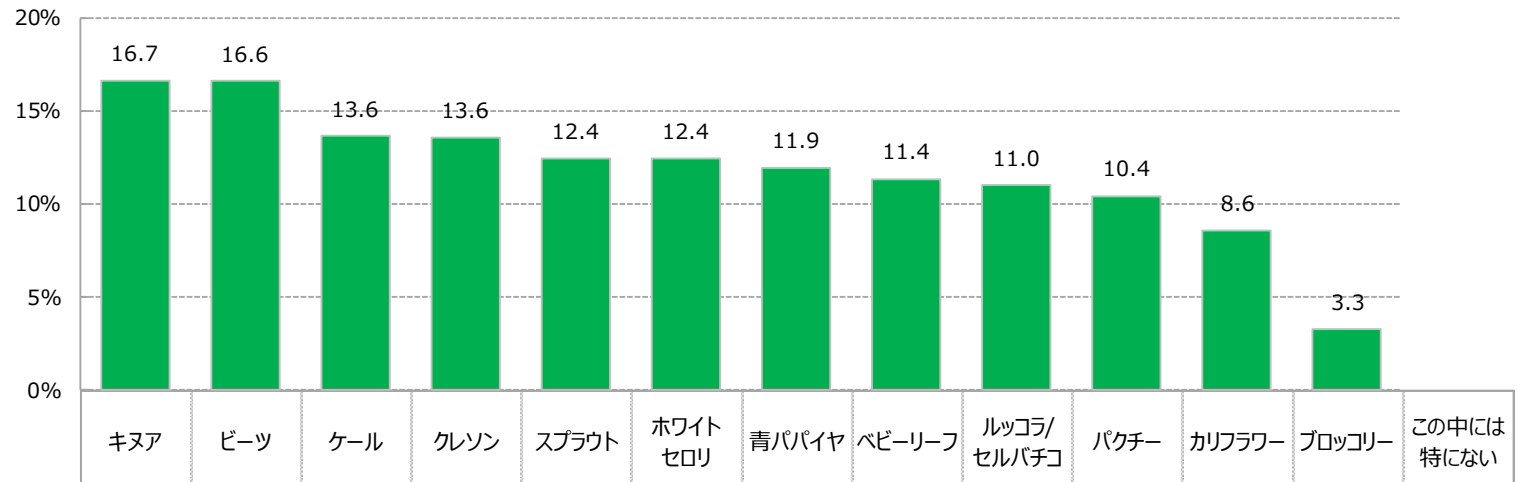
Q 下記の野菜について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。【現在摂っていないが、食べてみたいもの】

MA

- 高栄養価野菜の摂取意向率が高かったのは、「キヌア」「ビーツ」で、ともに17%であった。以下、「ケール」「クレソン」「スプラウト」「ホワイトセロリ」と続く。
- 全般的に、男性より女性の方が、高栄養価野菜の摂取意向率が高い。
- 「キヌア」は女性20～50代、「ビーツ」は女性30～50代の摂取意向率が高い。

※全体ベース

※スコアは「現在摂っていないが、食べてみたいもの」



n=30以上の場合

[比率の差]

全体 + 10ポイント以上
全体 + 5ポイント以上
全体 - 5ポイント以下
全体 - 10ポイント以下

		n=	キヌア	ビーツ	ケール	クレソン	スプラウト	ホワイトセロリ	青パパイア	ヘビーリーフ	ルッコラ/セルパチコ	パクチー	カリフラワー	ブロッコリー	この中には特にない
全体		(2,060)	16.7	16.6	13.6	13.6	12.4	12.4	11.9	11.4	11.0	10.4	8.6	3.3	46.7
性別	男性	(1,030)	9.9	12.2	11.2	11.5	9.8	9.2	8.9	10.4	8.0	9.9	7.1	3.0	58.3
	女性	(1,030)	23.4	21.0	16.1	15.7	15.0	15.6	15.0	12.3	14.1	11.0	10.1	3.5	35.0
性別×年代別	男性20代	(206)	13.6	14.6	7.3	11.2	9.2	8.3	10.2	8.7	8.3	14.6	7.3	2.9	57.8
	男性30代	(206)	10.7	15.5	13.1	14.1	10.7	7.3	6.8	10.7	11.2	6.8	8.3	3.4	60.7
	男性40代	(206)	7.8	8.7	11.2	11.2	8.3	9.7	8.3	9.7	7.8	7.3	6.3	2.9	61.2
	男性50代	(206)	8.3	8.7	10.2	10.2	10.7	9.2	7.8	10.7	6.3	10.2	6.3	2.9	58.3
	男性60代	(206)	9.2	13.6	14.1	10.7	10.2	11.7	11.7	12.1	6.3	10.7	7.3	2.9	53.4
	女性20代	(206)	22.3	18.0	13.1	11.7	16.0	15.0	10.7	11.7	14.6	5.8	9.2	3.4	39.3
	女性30代	(206)	23.3	25.2	15.5	17.5	18.4	17.5	12.6	18.9	13.6	14.6	9.2	3.9	35.0
	女性40代	(206)	26.2	22.8	17.0	20.4	20.4	17.5	16.5	14.1	15.5	12.1	10.2	3.9	31.6
	女性50代	(206)	25.2	21.8	17.0	14.6	13.6	13.6	18.4	13.6	15.5	9.7	13.1	2.4	34.0
	女性60代	(206)	19.9	17.0	18.0	14.6	6.8	14.6	16.5	3.4	11.2	12.6	8.7	3.9	35.4

※「全体」スコアで降順ソート

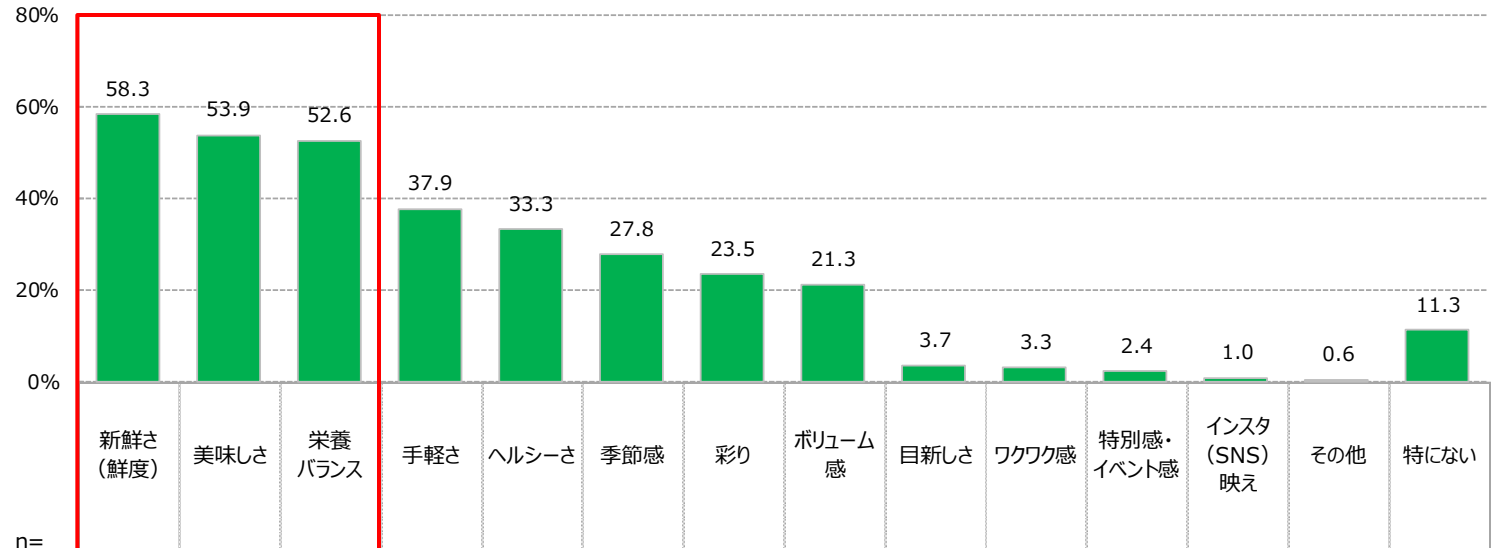
# 「サラダ」に求めること

Q あなたが「サラダ」に求めることを5つまでお選びください。

MA

- サラダに求めることは、「新鮮さ」が58%でトップ。次いで「美味しさ（54%）」「栄養バランス（53%）」が続く。
- 「新鮮さ」に関しては男女とも、ほぼ年代が上がるにつれ数値も高くなり、特に60代の数値が突出して高い。「季節感」も同様の傾向。
- 「栄養バランス」「彩り」は男性に比べて女性の数値が高いが、いずれも40代を底に、若年層、高齢層の数値が高くなるという特徴が見られる。

※全体ベース



n=30以上の場合

[比率の差]

全体 + 10ポイント以上
全体 + 5ポイント以上
全体 - 5ポイント以下
全体 - 10ポイント以下

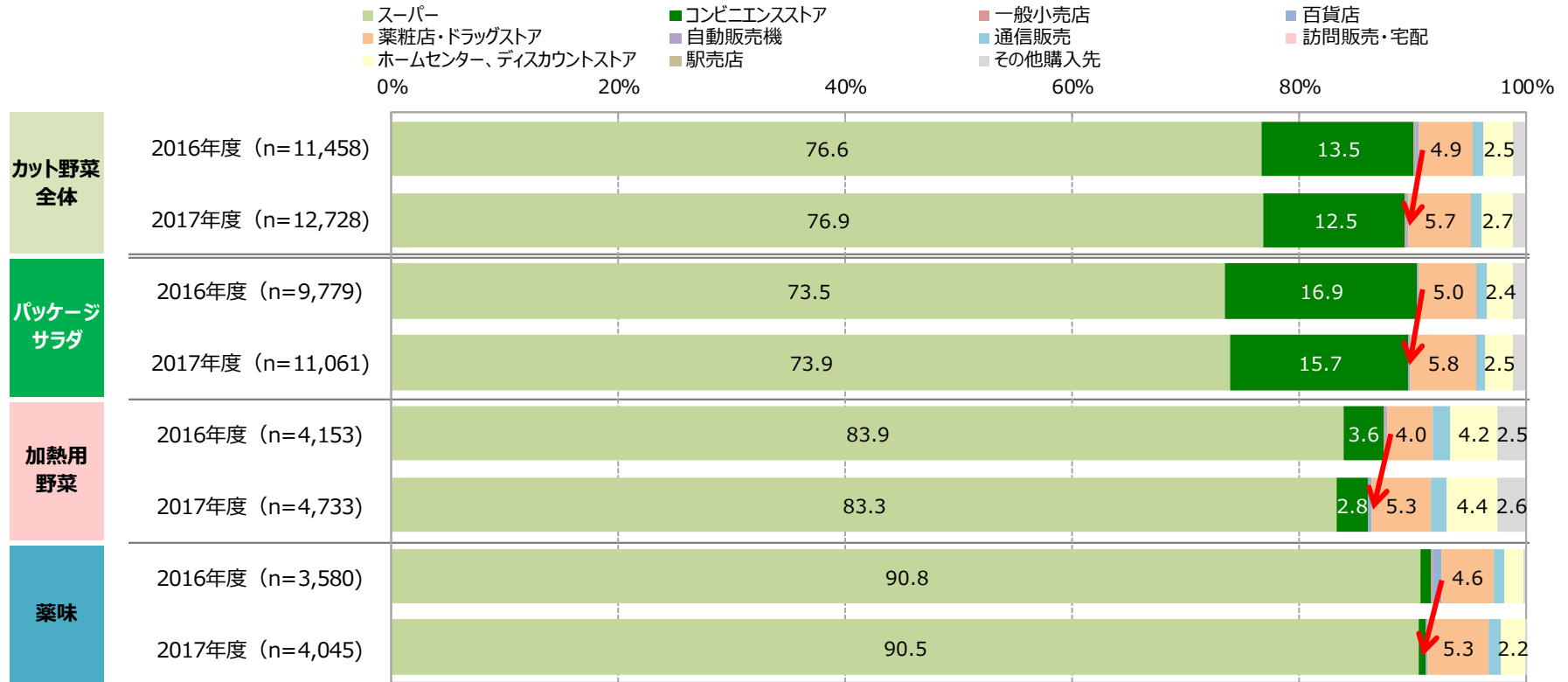
		n=	新鮮さ (鮮度)	美味しさ	栄養バランス	手軽さ	ヘルシーさ	季節感	彩り	ボリューム感	目新しさ	ワクワク感	特別感・イベント感	インスタ(SNS)映え	その他	特にない
全体		(2,060)	58.3	53.9	52.6	37.9	33.3	27.8	23.5	21.3	3.7	3.3	2.4	1.0	0.6	11.3
性別	男性	(1,030)	48.6	49.1	45.9	35.0	28.8	22.6	14.7	17.5	4.4	3.2	2.3	1.5	0.9	17.2
	女性	(1,030)	68.1	58.7	59.3	40.7	37.8	33.0	32.4	25.1	3.0	3.3	2.4	0.6	0.3	5.4
性別×年代別	男性20代	(206)	38.8	50.0	41.3	33.5	29.1	16.0	14.6	21.8	6.8	8.3	3.9	4.4	0.5	20.9
	男性30代	(206)	43.2	44.7	51.9	38.8	23.8	14.1	16.0	14.1	4.9	2.4	1.5	2.4	2.4	20.4
	男性40代	(206)	46.1	50.0	40.3	33.0	28.2	18.4	10.2	19.4	2.9	2.4	2.4	-	0.5	18.4
	男性50代	(206)	44.7	42.7	45.1	29.1	30.1	24.3	14.6	15.5	2.9	1.5	1.9	-	0.5	17.5
	男性60代	(206)	70.4	58.3	51.0	40.8	33.0	40.3	18.0	16.5	4.4	1.5	1.9	0.5	0.5	8.7
	女性20代	(206)	53.4	52.4	61.2	42.2	41.3	15.5	34.0	33.5	2.4	4.4	1.9	1.0	1.0	8.3
	女性30代	(206)	63.6	62.1	60.2	37.9	35.9	25.2	33.0	29.6	3.9	4.9	4.9	1.0	-	4.9
	女性40代	(206)	66.5	60.7	54.9	44.2	37.4	26.2	24.8	26.2	3.4	3.4	1.5	-	-	6.8
	女性50代	(206)	71.8	53.4	59.7	43.2	41.7	43.2	33.5	24.3	3.4	1.0	1.9	-	0.5	2.9
	女性60代	(206)	85.0	65.0	60.7	35.9	32.5	54.9	36.9	12.1	1.9	2.9	1.9	1.0	-	4.4

※「全体」スコアで降順ソート

# カット野菜（カテゴリ別）購買チャンネル分析

- カット野菜全体、またパッケージサラダの購買チャンネルは「スーパー」の構成比が高く、7割台を占める。
- これまで増加傾向であった「コンビニエンスストア」の伸びが止まり、「薬粧店・ドラッグストア」が微増している。

データ出典	QPR
集計ベース	購入数量
品目名	カット野菜（パッケージサラダ/加熱用野菜/薬味）
対象期間 1	2016年度（2016/3/1～2017/2/28）
有効数（n）	24,960
対象期間 2	2017年度（2017/3/1～2018/2/28）
有効数（n）	25,676



※構成比2.0%未満のスコアラベルは非表示

## 消費者購買履歴データQPR とは・・・

30,000人が毎日記録する膨大な買い物履歴をベースとした、購買者・購買行動・市場動向をトラッキングするデータサービスです。

---

資料の転載・使用につきましては、下記まで事前にお問い合わせください  
株式会社 サラダクラブ 商品部 小林・荒金・佐々木 電話：03-5384-7690